

藤沢市都市マスタープラン改定に向けた 来訪者アンケート調査結果報告書

おもしろいこと・
やりたいことをやれるまち



子育てがしやすい



まちの中心はひと



発見や気づきのタネ
があるまち



音楽やアート
でのつながり



ヘルス
イノベーション



藤沢市都市マスタープラン改定に向けた 来訪者アンケート調査結果概要

目 次

(1) 来訪者アンケートの実施概要	1
1) 調査目的	1
2) 調査対象	1
3) 調査方法	1
4) 調査実施期間	1
5) 回収数・回収率	1
6) 設問構成	2
7) アンケート調査票	2
(2) 来訪者アンケートの調査結果	12
1) 対象者の抽出 (SC1~3)	12
2) 本調査の回答者の属性	18
3) 藤沢市の来訪実態 (Q1~6)	19
4) 藤沢市の来訪・居住ニーズ (Q7~10)	37
(3) 来訪者アンケート調査結果まとめ	49

(1) 市民アンケートの実施概要

1) 調査目的

- ・都市マスタープラン改定にあたり、「藤沢市への来訪実態」と「藤沢市への来訪・居住ニーズ」の把握をねらいとする

2) 調査対象

- ・藤沢市を除く全国の15歳以上の男女から、藤沢市への来訪経験がある人400名を抽出

3) 調査方法

- ・インターネット調査会社を利用したwebアンケート

① 対象者の抽出（スクリーニング）

- ・インターネット調査会社のモニター登録情報のうち居住地情報と藤沢市の来訪経験等に関する質問により、②本調査の対象者を抽出する。

② 本調査

- ・藤沢市以外在住で、藤沢市の来訪経験がある人を対象に、来訪実態や藤沢市で暮らす場合に望む将来像に関する質問の回答件数が400件*になるまで実施する。

※許容誤差5%、信頼水準95%とするのに必要なサンプル数=384

4) 調査実施期間

- ・2025年（令和7年）5月16日～19日

5) 回収数・回収率

① 対象者の抽出（スクリーニング）

- ・回収件数：719件

② 本調査

- ・回収件数：400件

6) 設問構成

表-1 設問構成

調査項目	小項目	分析の視点	Web 問番号
1.対象者の抽出（スクリーニング）	居住地	来訪者の居住地の把握	SC1
		神奈川県内の居住地の詳細把握	SC2
	藤沢市の訪問経験	対象者の抽出、藤沢市への来訪経験がある人の割合の把握	SC3
2.藤沢市の来訪実態	来訪場所	これまでの来訪場所（拠点その他）の把握	Q1
	来訪目的	観光、通勤、通学、買物、その他目的の把握	Q2
	直近の来訪時期	直近の来訪時期の把握	Q3
	直近の来訪目的	直近の来訪目的の把握	Q4
	直近の来訪場所	目的とのクロス集計により行動傾向を分析	Q5
	直近の滞在時間	目的とのクロス集計により行動傾向を分析	Q6
3 藤沢市の来訪・居住ニーズ	観光での再訪意向	来訪ニーズの把握	Q7
	再訪意向の理由	来訪したい場合：魅力資源とその優先度 来訪したくない場合：理由の把握	Q8
	居住意向	居住ニーズの把握	Q9
	将来のあり方	暮らす場所で重視することと優先度の把握 （市民アンケートと同じ選択肢、ただし賛否の把握ではなく優先度をみる）	Q10

7) アンケート調査票（スクリーンショット※）

※パソコンやスマートフォンに表示された各ページの画面を画像化したもの。ここでは、上下方向のスクロール部分を含めて画像化した。質問に地図等が添付された画面では、クリックすることで地図等を拡大して表示可能となっている。

■アンケート開始画面

「あなたご自身に関するアンケート」一覧プレビュー

通常表示



本システム推奨ブラウザは、Microsoft Edge、Google Chromeです。それ以外のブラウザの場合、正常に動作しない可能性がありますので、推奨ブラウザでのご利用をお願いします。

あなたご自身に関するアンケート

モニターの皆様へのお願い

本アンケートには、一般に公開していない情報が含まれる場合があります。

本アンケート内で知り得た情報について、決して第三者に口外しないよう、お願いします。

「第三者への口外」に含まれる例

- 口頭、電話、メール等で友人・知人に話す
- SNSやブログ、掲示板等へ書き込む
- その他、手段を問わず、情報を第三者に伝達する行為

注意事項

複数のアンケート画面を同時に開くと、正常に回答できません。

アンケートはひとつずつご回答ください。

アンケートへの回答は、「動作環境」に記載の環境からお願いします。

本アンケートは、回答を中断してから1時間以内は中断した質問から再開可能です。

(システム緊急対応等により再開できない場合もありますので、予めご了承ください。)

未成年者、成年被後見人、被保佐人または被補助人である方は、必ず保護者その他の法定代理人に同意を得た上でご参加ください。アンケートの途中で同意をいただく場面が生じた場合も、個別に保護者その他の法定代理人に同意を得ていただくよう、お願いします。

回答結果は、当社の「個人情報保護方針」に基づいて取り扱います。

回答結果は、性別・年齢・居住都道府県等を付記した上で、本アンケートの依頼主に提供されます。

本アンケート内で個別に同意を得ない限り、氏名・メールアドレス等の個人を特定できる情報を削除または加工（暗号化を含みます）せずに依頼主に提供することはありません。

当社は依頼主から回答や分析結果の一部を取得して、後日別の調査の案内を送付するために利用することがあります。

回答内容や分析結果に健康情報や疾患傾向等の要配慮個人情報が含まれていた場合、当社が当該要配慮個人情報を取得することがあります。

上記の内容をご確認いただき、同意してご協力いただける場合のみ、「同意し、アンケート開始」を押してアンケートを開始してください。

同意し、アンケート開始

■対象者の抽出（スクリーニング）画面

SC1
必須 あなたがお住まいの都道府県をお答えください。

この質問は登録情報を再掲しています。現在の情報と異なる場合は選択しなおしてください。
登録情報の修正は[こちら](#)からお願いします。

選択してください

次へ

SC2
必須 あなたのお住まいの市区町村をお答えください。

【神奈川県】

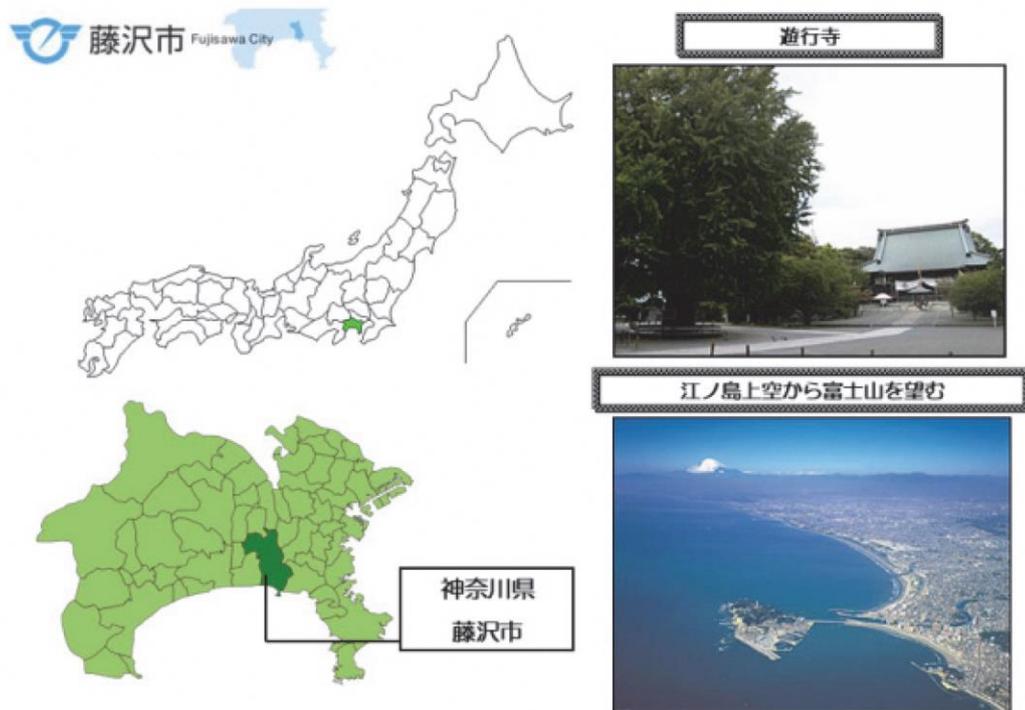
- | | | |
|-------------|-------------|--------------|
| 1. 横浜市鶴見区 | 21. 川崎市中原区 | 41. 海老名市 |
| 2. 横浜市神奈川区 | 22. 川崎市高津区 | 42. 座間市 |
| 3. 横浜市西区 | 23. 川崎市多摩区 | 43. 南足柄市 |
| 4. 横浜市中区 | 24. 川崎市宮前区 | 44. 綾瀬市 |
| 5. 横浜市南区 | 25. 川崎市麻生区 | 45. 三浦郡葉山町 |
| 6. 横浜市保土ヶ谷区 | 26. 相模原市緑区 | 46. 高座郡寒川町 |
| 7. 横浜市磯子区 | 27. 相模原市中央区 | 47. 中郡大磯町 |
| 8. 横浜市金沢区 | 28. 相模原市南区 | 48. 中郡二宮町 |
| 9. 横浜市港北区 | 29. 横須賀市 | 49. 足柄上郡中井町 |
| 10. 横浜市戸塚区 | 30. 平塚市 | 50. 足柄上郡大井町 |
| 11. 横浜市港南区 | 31. 鎌倉市 | 51. 足柄上郡松田町 |
| 12. 横浜市旭区 | 32. 藤沢市 | 52. 足柄上郡山北町 |
| 13. 横浜市緑区 | 33. 小田原市 | 53. 足柄上郡開成町 |
| 14. 横浜市瀬谷区 | 34. 茅ヶ崎市 | 54. 足柄下郡箱根町 |
| 15. 横浜市栄区 | 35. 逗子市 | 55. 足柄下郡真鶴町 |
| 16. 横浜市泉区 | 36. 三浦市 | 56. 足柄下郡湯河原町 |
| 17. 横浜市青葉区 | 37. 秦野市 | 57. 愛甲郡愛川町 |
| 18. 横浜市都筑区 | 38. 厚木市 | 58. 愛甲郡清川村 |
| 19. 川崎市川崎区 | 39. 大和市 | 59. その他 |
| 20. 川崎市幸区 | 40. 伊勢原市 | |

次へ

SC3
必須

藤沢市に訪れたことがありますか。

※ [画像を拡大] をクリックしていただくと拡大してご覧いただけます。



[画像を拡大]

1. ある
2. ない

次へ

■本調査画面

Q1 藤沢市のどこに訪れたことがありますか。
必須 (いくつでも)

※ [画像を拡大] をクリックしていただくと拡大してご覧いただけます。



[画像を拡大]

1. 藤沢駅周辺
2. 辻堂駅周辺
3. 湘南台駅周辺
4. 片瀬・江の島周辺

5. 1~4以外の駅周辺 駅名:

6. その他、駅周辺以外の場所 場所名:

次へ

Q2 藤沢市には、どのような目的で来たことがありますか。
必須 (いくつでも)

- | | |
|------------|-------------------------------|
| 1. 通勤 | 7. 観光 |
| 2. 通勤以外の仕事 | 8. 祭やイベント参加 |
| 3. 通学 | 9. 趣味・スポーツ・レジャー |
| 4. 通院 | 10. 家族・友人に会いに |
| 5. 買物 | 11. その他: <input type="text"/> |
| 6. 飲食 | |

次へ

Q3 藤沢市に来られたのはいつ頃ですか。
必須 複数回、訪れたことがある方は直近の時期をお答えください。

1. 直近1ヶ月以内
2. 1年以内
3. 5年以内
4. 5年よりも前

次へ

■直近の来訪についてお答えください。

Q4 主にどのような目的で来ましたか。
必須

- | | |
|------------|-----------------|
| 1. 通勤 | 7. 観光 |
| 2. 通勤以外の仕事 | 8. 祭やイベント参加 |
| 3. 通学 | 9. 趣味・スポーツ・レジャー |
| 4. 通院 | 10. 家族・友人に会いに |
| 5. 買物 | 11. その他: {FA} |
| 6. 飲食 | |

次へ

■直近の来訪についてお答えください。

Q5 藤沢市のどこに訪れましたか。
必須 (いくつでも)

※ [画像を拡大] をクリックしていただくと拡大してご覧いただけます。



1. 藤沢駅周辺
2. 辻堂駅周辺
3. 湘南台駅周辺
4. 片瀬・江の島周辺
5. 1～4以外の駅周辺 駅名：{FA}
6. その他、駅周辺以外の場所 場所名：{FA}

次へ

■直近の来訪についてお答えください。

Q6
必須 どのくらい滞在しましたか。

1. 1時間程度
2. 半日程度
3. 1日（日帰り）
4. 1泊2日以上

次へ

Q7
必須 通勤や通学、通院などの用事以外で、藤沢市にまた訪れたいと思いますか。

1. そう思う
2. そう思わない

次へ

Q8-1
必須 また訪れたいと思う理由をお答えください。
(3つまで)

1. お店めぐりやまち中の散策をしたいから
2. 歴史・文化資源を散策したいから
3. 祭りやイベントに行きたいから
4. 海に行きたいから
5. 谷戸や森林、親水公園など緑豊かな場所に行きたいから
6. 体験農園や農産品の直売所、農家レストランなどに行きたいから
7. 趣味・スポーツ・レジャーに行きたいから
8. その他：

次へ

Q8-2 また訪れたいと思わない理由をお答えください。
必須 (3つまで)

1. 藤沢市をよく知らない、情報が少ないから
2. また行きたい場所ややりたいことがないから
3. 交通アクセスが良くないから
4. 混雑や渋滞があるから
5. ゆっくり滞在できる場所が少ないから
6. その他：

次へ

Q9 藤沢市に住んでみたいと思いますか。
必須

1. そう思う
2. そう思わない

次へ

Q10 住み、暮らす場所として、どのようなまちであることを重視しますか。
必須 (3つまで)

1. 住み心地の良い住宅地が充実したまち
2. 多彩な店舗が立地し、商業地が充実したまち
3. 企業や事業所が立地することで、雇用が多く、産業都市（働く場）として充実したまち
4. 交通アクセスが良く、通勤・通学や外出がしやすいまち
5. 新たな産業の起業やクリエイターの活躍がしやすい、創造性のあるまち
6. 農業が盛んで、身近な農地が充実したまち
7. 観光地として多くの訪問客が訪れ、豊かな賑わいのあるまち
8. 公園やみどりが充実した、自然豊かなまち
9. 歴史的・文化的資源が充実したまち
10. 市民活動・コミュニティ活動がしやすいまち
11. 災害に強いまち
12. その他：

次へ

アンケートにご回答いただき、ありがとうございました。

(2) 来訪者アンケートの調査結果

1) 対象者の抽出 (SC1~3)

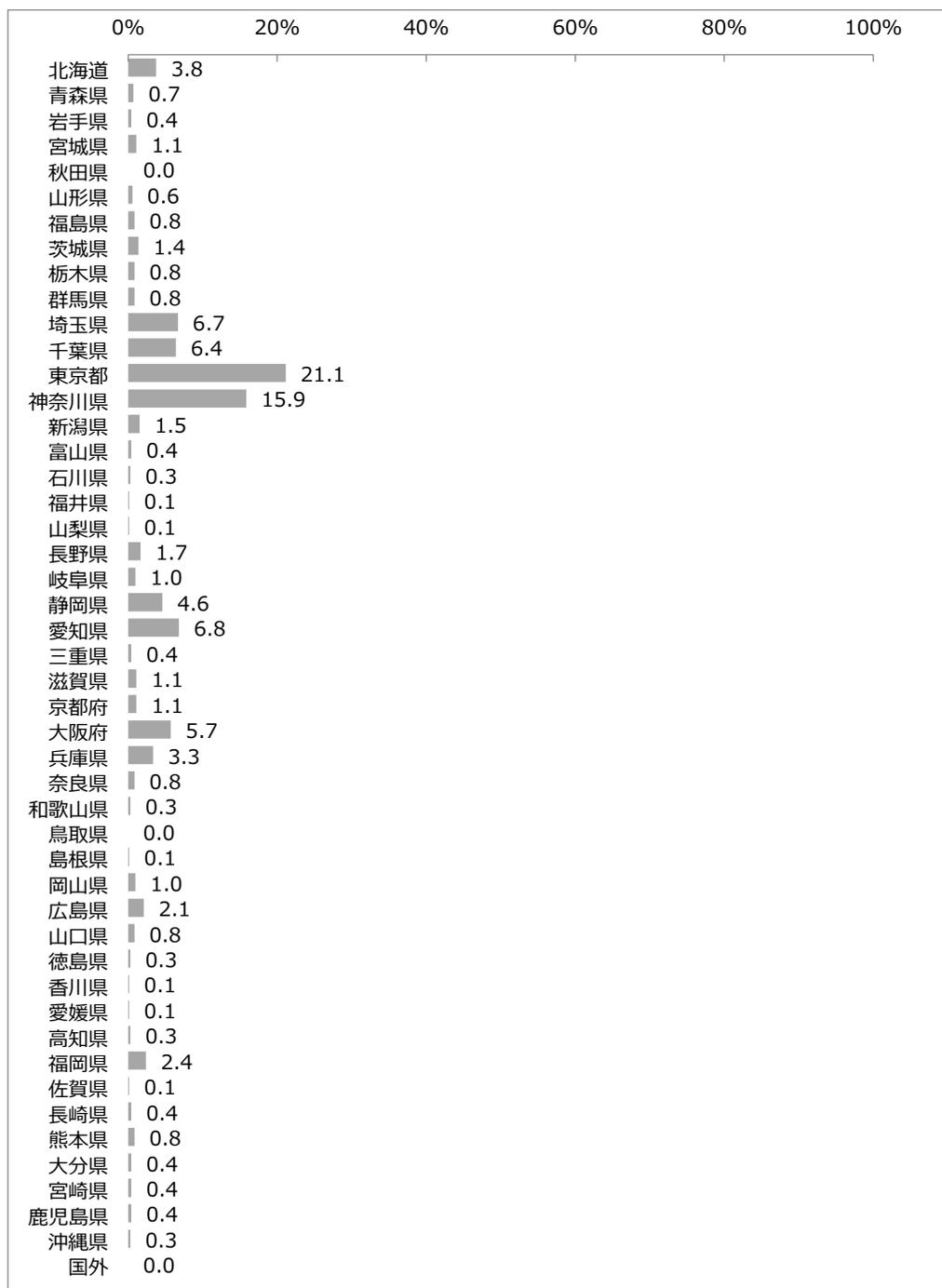
この設問では、スクリーニング設問回答者 719 名に、回答者自身の住まいの場所と藤沢市への来訪経験を尋ねた。

① 居住地 (SC1~2)

あなたがお住いの都道府県をお答えください。

・「東京都」が 21.1%で最も多く、次いで「神奈川県」が 15.9%であり、合わせて 4 割近くを占めている。続いて「愛知県」「埼玉県」「千葉県」の順に多いがいずれも 10%に満たない。

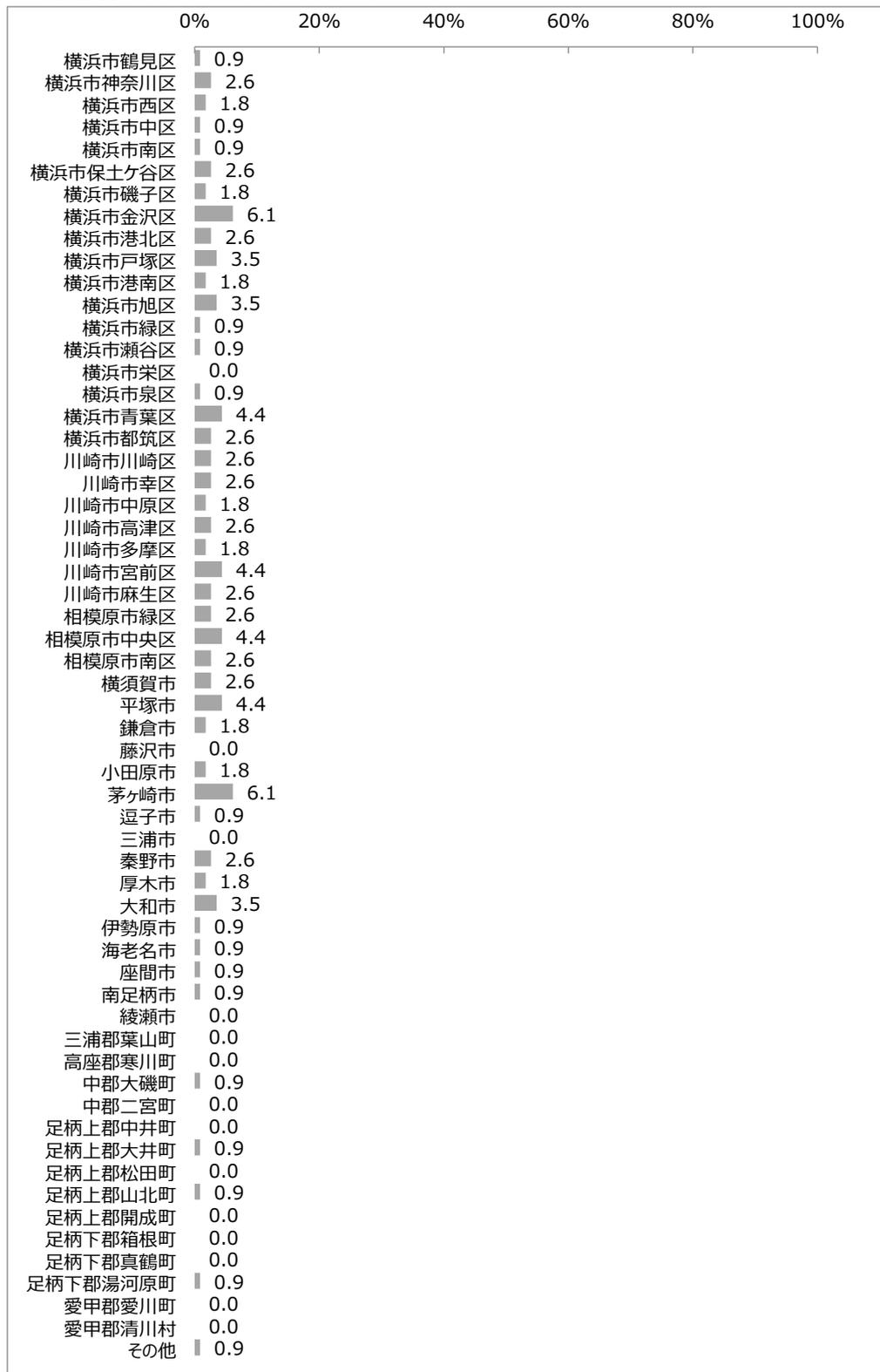
図-1 居住地 (都道府県) (n=719)



あなたのお住いの市区町村をお答えください。

- ・神奈川県内の内訳では、「横浜市金沢区」と「茅ヶ崎市」が同率 6.1%で最も多く、次いで「横浜市青葉区」「川崎市宮前区」「相模原市中央区」「平塚市」が同率 4.4%で多い。神奈川県内の市区町村による差異は大きくない。

図-2 居住地（神奈川県内市町村）（n=114）



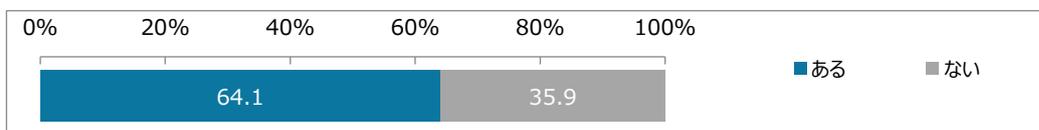
② 藤沢市の訪問経験 (SC3)

藤沢市に訪れたことがありますか。

- ・「ある」が64.1%を占め、「ない」との差は約28ポイントとなっている。
- ・年代別では、20代、30代は、訪問経験が「ない」回答者の方が多く、それぞれ60.0%、54.7%を占めている。40代以上は訪問経験が「ある」回答者の方が多く、40代が71.0%で「ある」の割合が最も高く、50代、60代、70代以上は64%前後を占めている。なお、19歳以下の回答者は0名であった。
- ・訪問経験が「ある」回答者の居住地は、「東京都」が26.0%で最も多く、次いで藤沢市を除く「神奈川県」が21.3%であり、合わせて半分近くを占めている。続いて「埼玉県」「千葉県」「静岡県」の順に多いがいずれも10%に満たない。回答者全体においても東京都と神奈川県が4割近くを占めていることによる影響があるが、訪問経験が「ある」回答者において、さらに割合が高くなっている。
- ・神奈川県内の内訳では、「茅ヶ崎市」が7.4%で最も多く、次いで「横浜市金沢区」が5.3%、「横浜市戸塚区」「横浜市旭区」「横浜市青葉区」「川崎市宮前区」「平塚市」「大和市」が同率4.3%であり、神奈川県内の市町村による差異は大きくない。

ア 全体集計

図-3 藤沢市の訪問経験 (n=719)



イ 年代別集計

図-4 藤沢市の訪問経験(19歳以下)



図-5 藤沢市の訪問経験(20代)

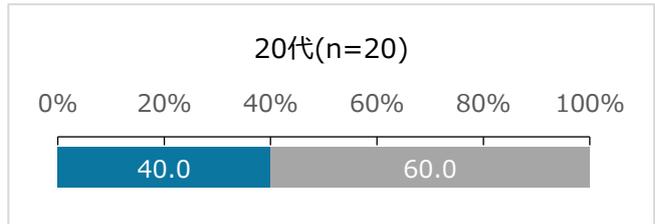


図-6 藤沢市の訪問経験(30代)

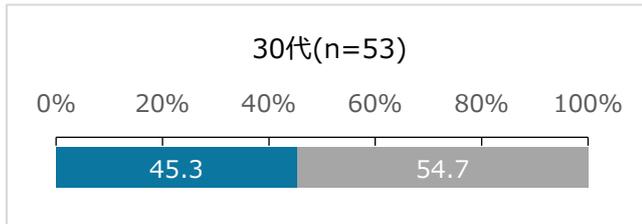


図-7 藤沢市の訪問経験(40代)

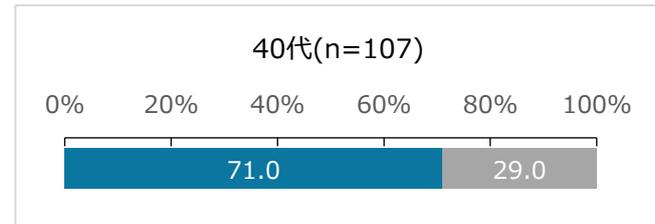


図-8 藤沢市の訪問経験(50代)

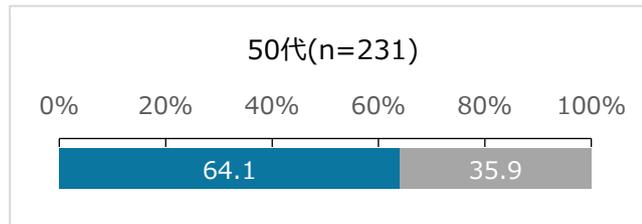


図-9 藤沢市の訪問経験(60代)

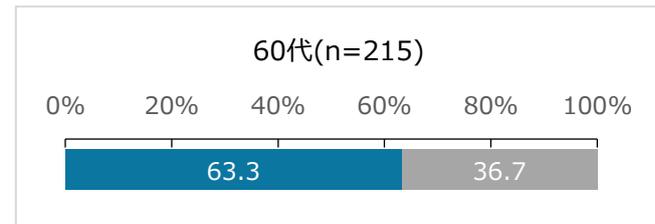
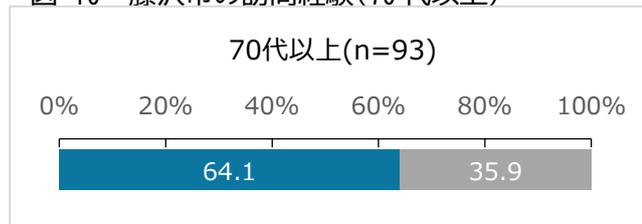


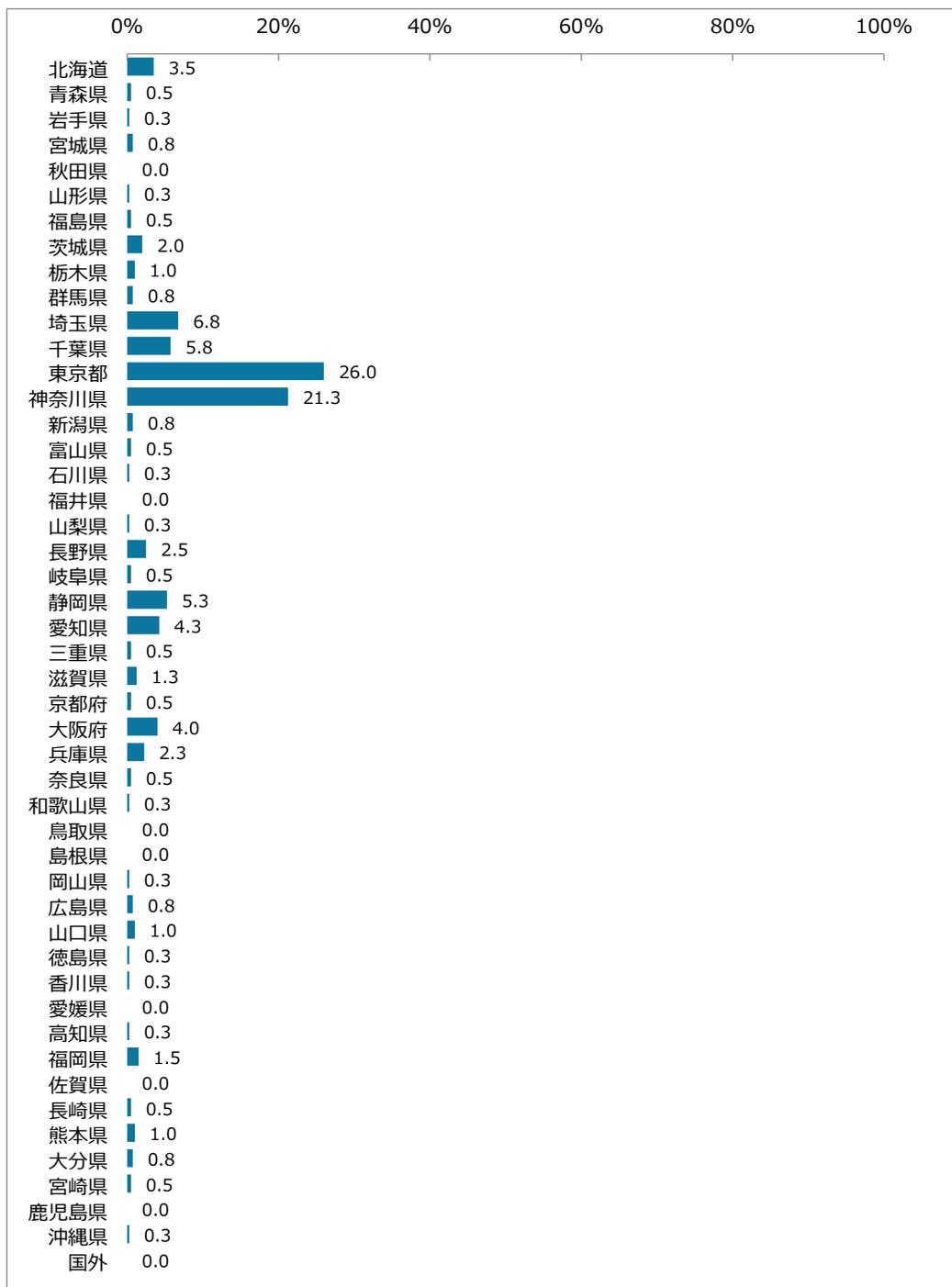
図-10 藤沢市の訪問経験(70代以上)



■ ある
■ ない

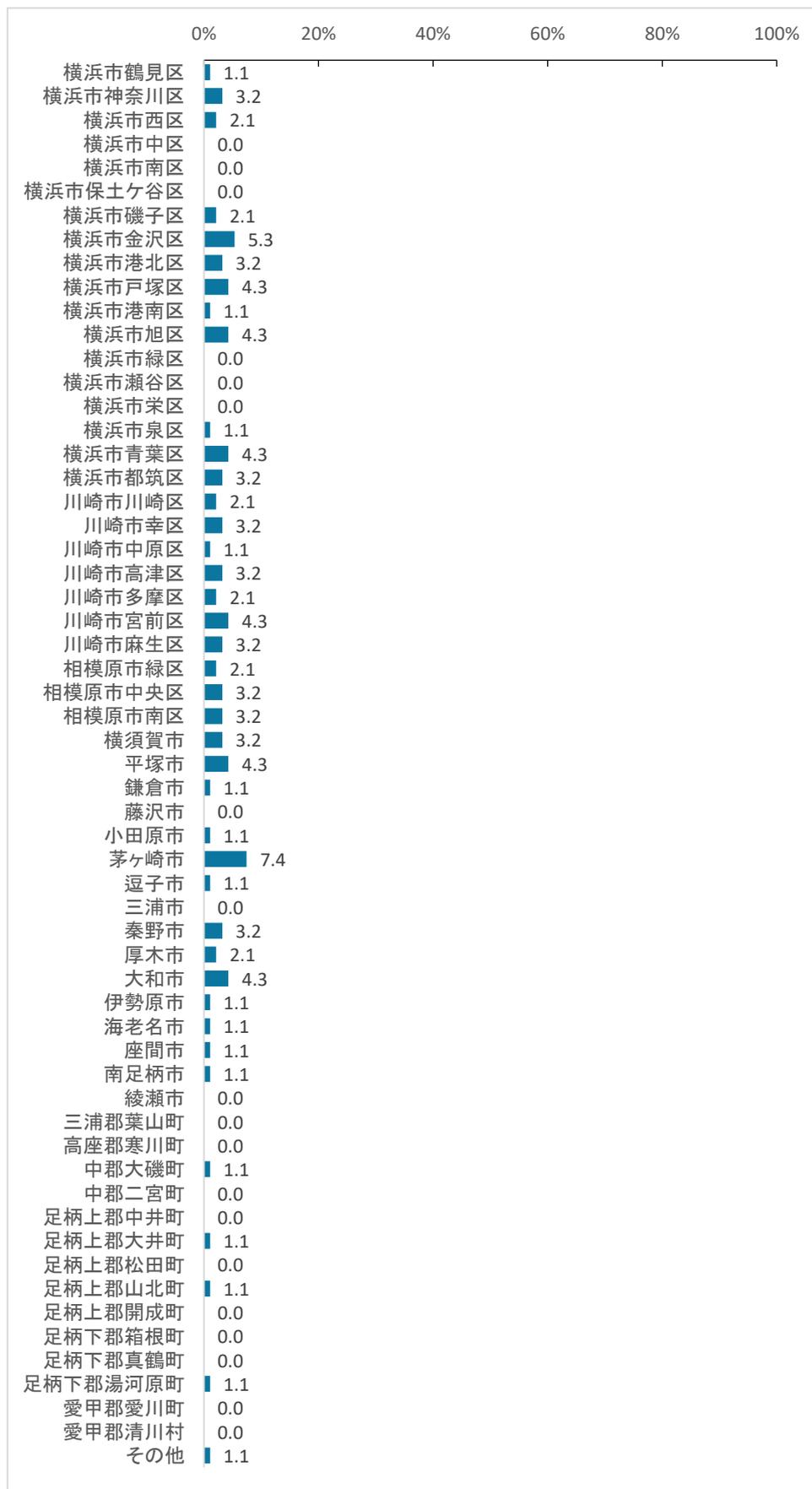
ウ 藤沢市の訪問経験が「ある」回答者の居住地（都道府県）

図-11 藤沢市の訪問経験が「ある」回答者の居住地（都道府県）（n=400）



工 藤沢市の訪問経験が「ある」回答者の居住地（神奈川県内市町村）

図-12 藤沢市の訪問経験「ある」回答者の居住地（神奈川県内市町村）（n=94）



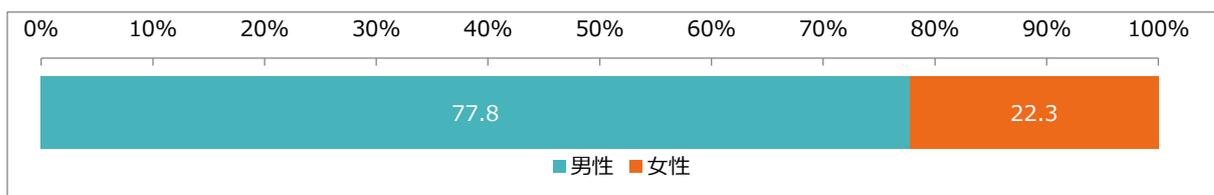
2) 本調査の回答者の属性

本調査の回答者（藤沢市への来訪経験がある人）400名の性別、年代、職業などの属性データを整理した。このうち回答者の年代については、「19歳以下」の回答が0人、「20代」と「30代」の回答者数がそれぞれ8人、22人と少ないため、本調査設問の年代別クロス集計については、「19歳以下」は表示せず、「20代」と「30代」を合わせた「20代～30代」で集計を行う。

① 回答者の性別

・「男性」が77.8%、「女性」22.3%となっている。

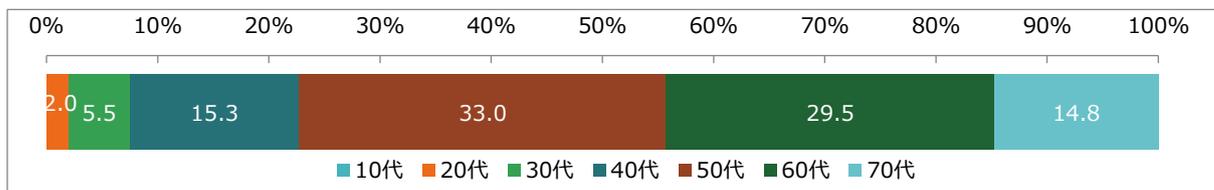
図-13 性別



② 回答者の年代

・「50代」が33.0%で最も高く、次いで「60代」が29.5%を占めている。

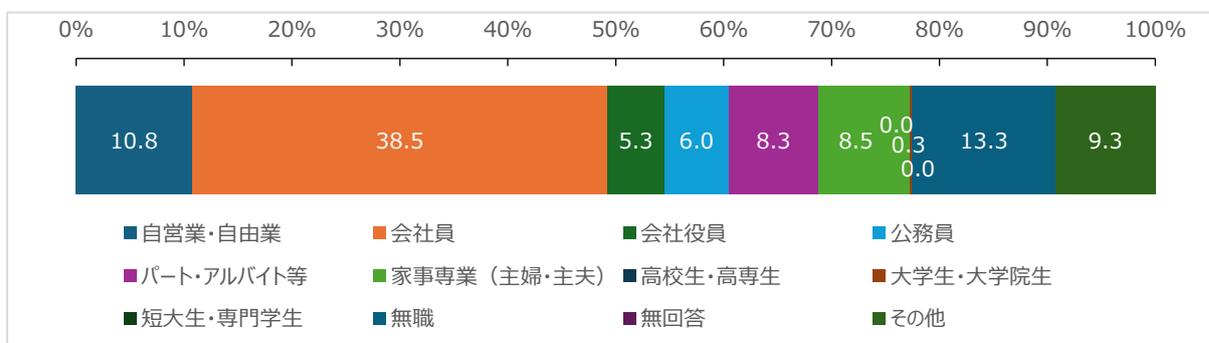
図-14 年代



③ 回答者の職業

・「会社員」が38.5%で最も高い割合を占め、次いで「無職」13.3%、「自営業・自由業」10.8%の順に多い。

図-15 職業



3) 藤沢市の来訪実態 (Q1~6)

この設問では、本調査の回答者（藤沢市への来訪経験がある人）400名に来訪場所や目的、滞在時間などを尋ねた。

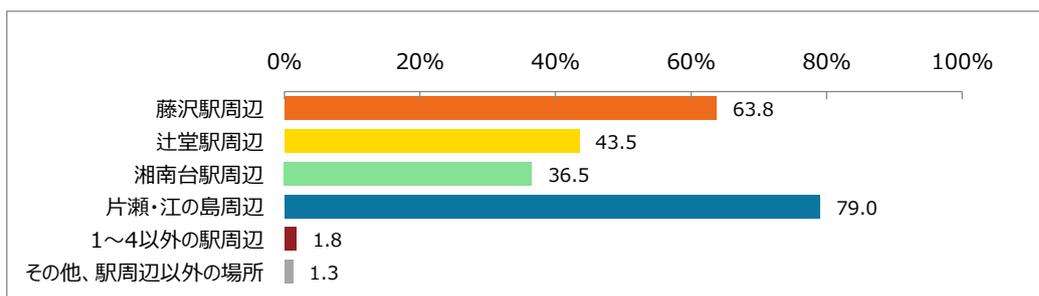
① 来訪場所 (Q1)

藤沢市のどこに訪れたことがありますか。(いくつでも)

- ・「片瀬・江の島周辺」が79.0%で最も高く、次いで「藤沢駅周辺」63.8%、「辻堂駅周辺」43.5%、「湘南台駅周辺」36.5%の順に。「1~4以外の駅周辺」（都市拠点以外の駅周辺）や、「その他、駅周辺以外の場所」はそれぞれ2%以下と少ない。
- ・年齢別では、全ての年代で「片瀬・江の島周辺」への来訪経験がある割合が60%超と高い。ただし、20代~30代では「片瀬・江の島周辺」が63.3%であるのに対して、40代、50代、60代、70代以上は、それぞれ82.0%、77.3%、86.4%、72.9%であり、40代以上の方が「片瀬・江の島周辺」への来訪経験のある人の割合が高い。また、「湘南台駅周辺」は20代~30代では56.7%と他の年代と比べて割合が高く、40代、50代、60代、70代以上では高齢になるほど「湘南台駅周辺」への来訪経験のある人の割合が低くなる。
- ・「1~4以外の駅周辺」の具体的な記述は、善行、長後が各2件、片瀬山、鶴沼、七里ガ浜（鎌倉市）が各1件あった。
- ・「その他、駅周辺以外の場所」の具体的な記述は、鶴沼、善行、慶応大学周辺、市役所、わいわい市藤沢店が各1件あった。

ア 全体集計

図-16 来訪経験のある場所(n=400)



イ 年代別集計

図-17 来訪経験のある場所(20代~30代)

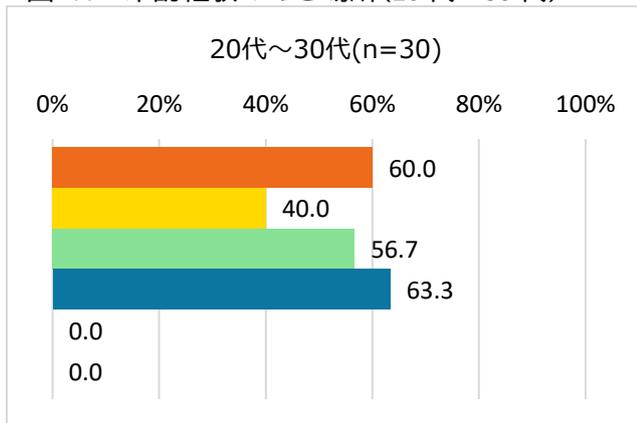


図-18 来訪経験のある場所(40代)

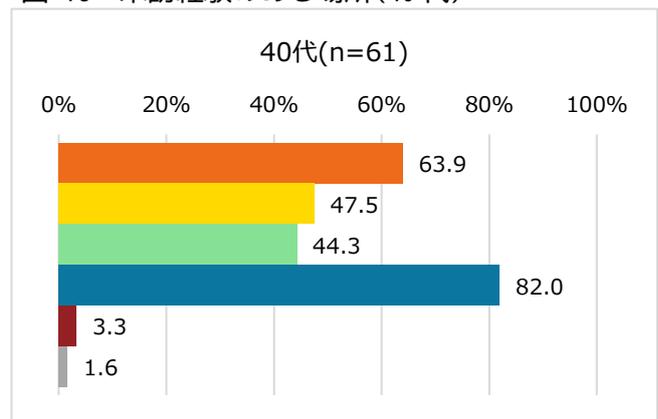


図-19 来訪経験のある場所(50代)

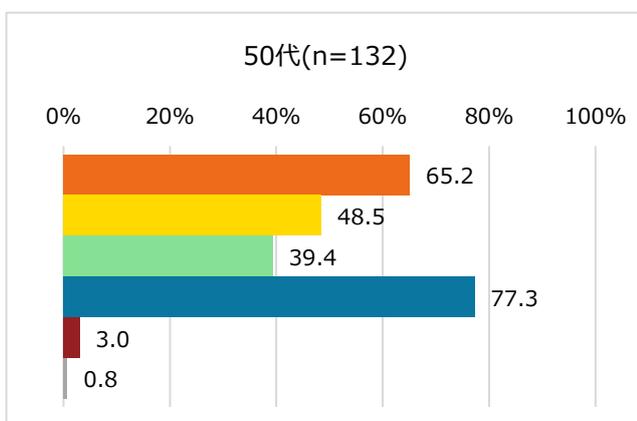


図-20 来訪経験のある場所(60代)

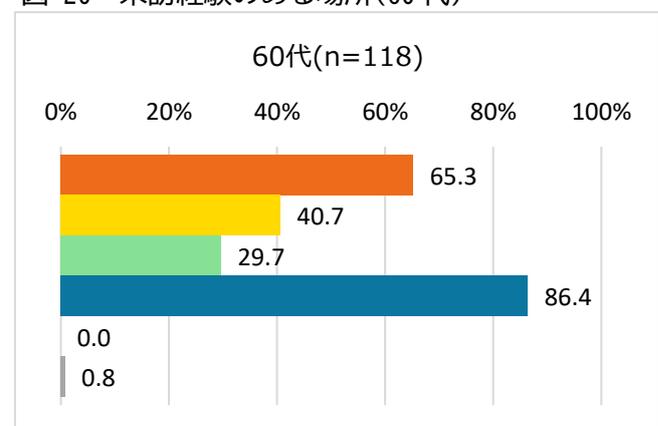
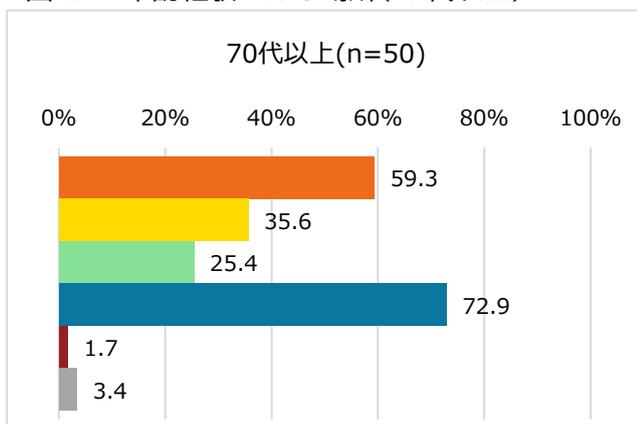


図-21 来訪経験のある場所(70代以上)



- 藤沢駅周辺
- 辻堂駅周辺
- 湘南台駅周辺
- 片瀬・江の島周辺
- 1~4以外の駅周辺
- その他、駅周辺以外の場所

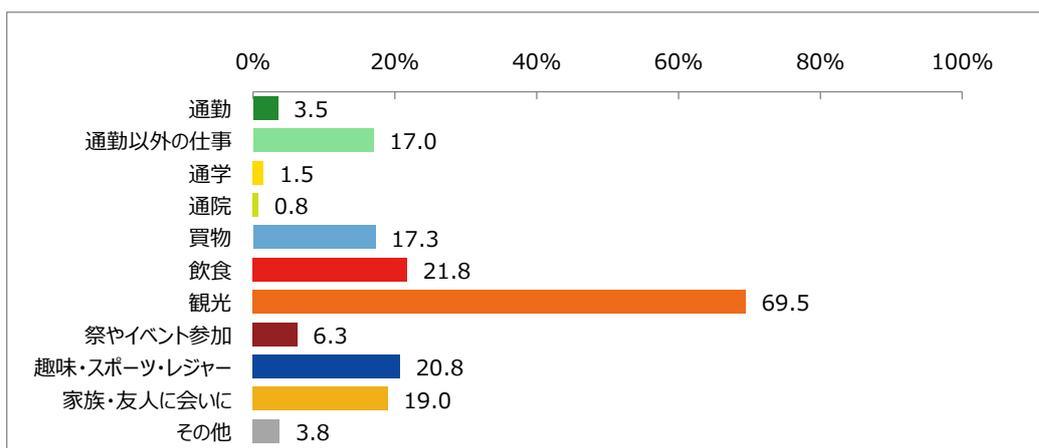
② 来訪目的 (Q2)

藤沢市には、どのような目的で来たことがありますか。(いくつでも)

- ・「観光」が 69.5% で突出して最も多く、次いで「飲食」 21.8%、「趣味・スポーツ・レジャー」 20.8%、「家族・友人に会いに」 19.0% の順に多い。
- ・年齢別には、全ての年代で「観光」が突出して高い割合になっている。20～30 代では、「観光」 76.7% に次いで「飲食」が 43.3% であり、他の年代と比べて「飲食」の割合が高い。40 代、60 代は「観光」に次いで「趣味・スポーツ・レジャー」がそれぞれ 27.9%、22.9% である。50 代は、「観光」に次いで「飲食」と「家族・友人と会いに」が 25% 程度である。70 代は「観光」に次いで「家族・友人と会いに」が 32.2% であり、他の年代と比べて割合が高い。
- ・「その他」の具体的な記述は、仕事、通過が各 2 件あった他、「マンホールカード収集」「東海道を自転車で走った」「ツーリング」「スポーツ応援」等の趣味・スポーツ・レジャーや、「不動産屋」「学校行事・美容室」「墓参り」「訪問」等の所用等があった。

ア 全体集計

図-22 来訪目的(n=400)



イ 年代別集計

図-23 来訪目的(20~30代)

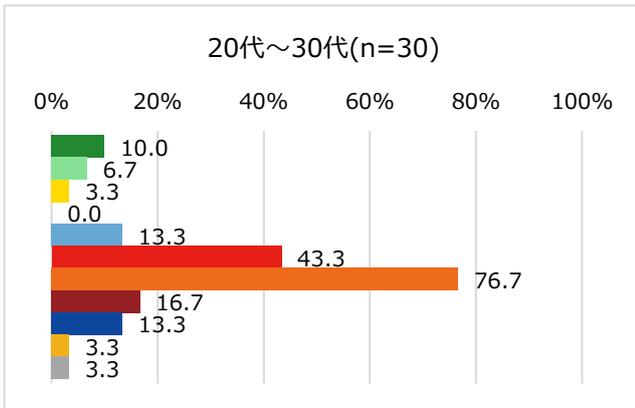


図-24 来訪目的(40代)

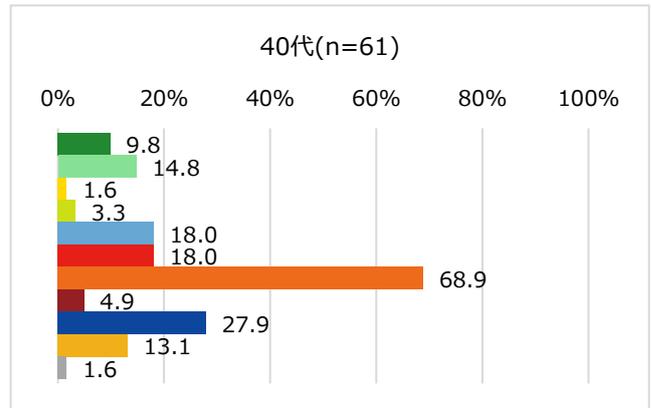


図-25 来訪目的(50代)

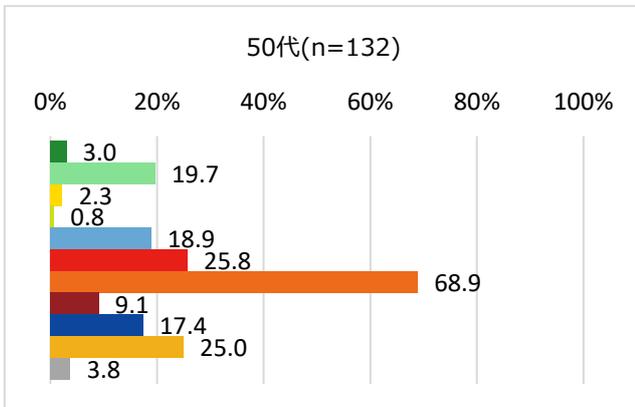


図-26 来訪目的(60代)

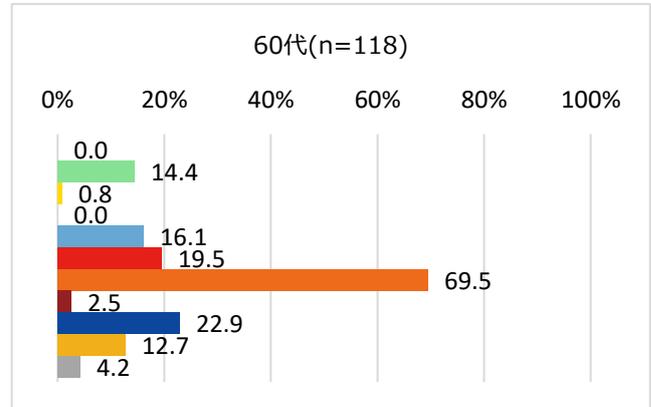
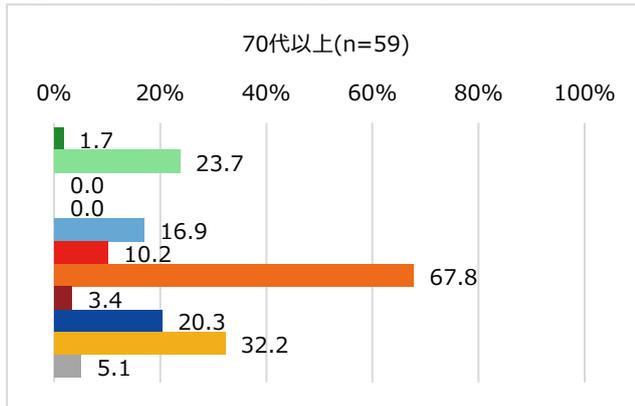


図-27 来訪目的(70代以上)



- 通勤
- 通勤以外の仕事
- 通学
- 通院
- 買物
- 飲食
- 観光
- 祭やイベント参加
- 趣味・スポーツ・レジャー
- 家族・友人に会いに
- その他

③ 直近の来訪時期 (Q3)

藤沢市に来られたのはいつ頃ですか。

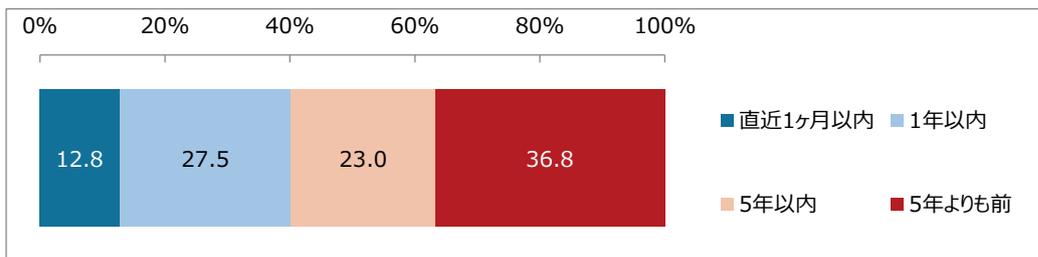
複数回、訪れたことがある方は直近の時期をお答えください。

- ・「5年よりも前」が36.8%で最も高く、次いで「1年以内」27.5%、「5年以内」23.0%、「直近1ヶ月以内」12.8%の順になっている。「直近1ヶ月以内」と「1年以内」の合計（1年以内の来訪経験がある人の割合）は40.3%である。
- ・年齢別には、20～30代、40代は「直近1ヶ月以内」と「1年以内」の合計が5割程度を占めている。一方で、50代、60代、70代以上では、年代が高くなるほど「直近1ヶ月以内」と「1年以内」の合計の割合が低く、60代、70代以上では「5年よりも前」の割合が全年代より高い。

注：選択肢の「1年以内」は1年前から1カ月前まで、「5年以内」は5年前から1年前までの期間

ア 全体集計

図-28 直近の来訪時期(n=400)



注：「1年以内」は1年前から1カ月前まで、「5年以内」は5年前から1年前までの期間

イ 年代別集計

図-29 直近の来訪時期(20~30代)

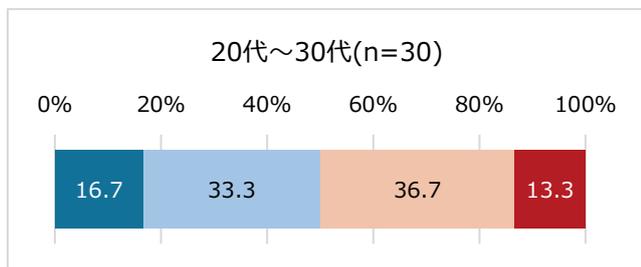


図-30 直近の来訪時期(40代)

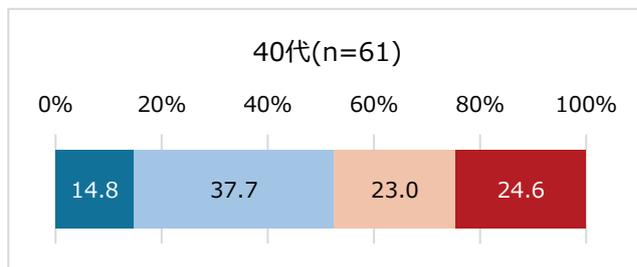


図-31 直近の来訪時期(50代)

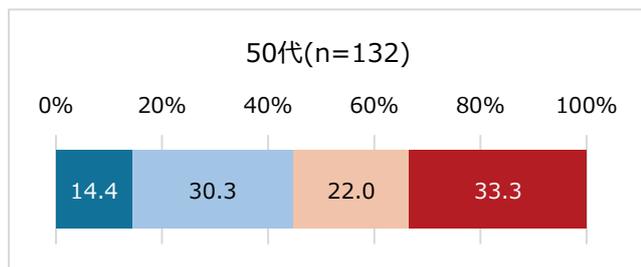


図-32 直近の来訪時期(60代)

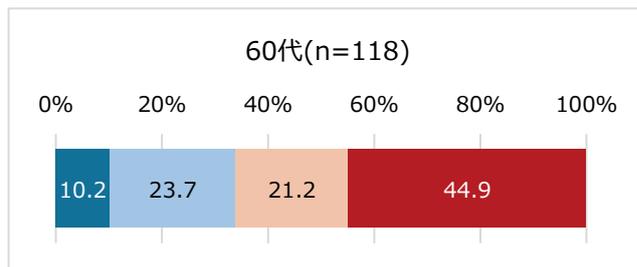
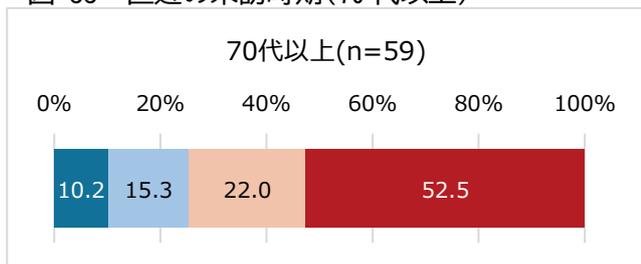


図-33 直近の来訪時期(70代以上)



- 直近1ヶ月以内
- 1年以内
- 5年以内
- 5年よりも前

注：「1年以内」は1年前から1カ月前まで、「5年以内」は5年前から1年前までの期間

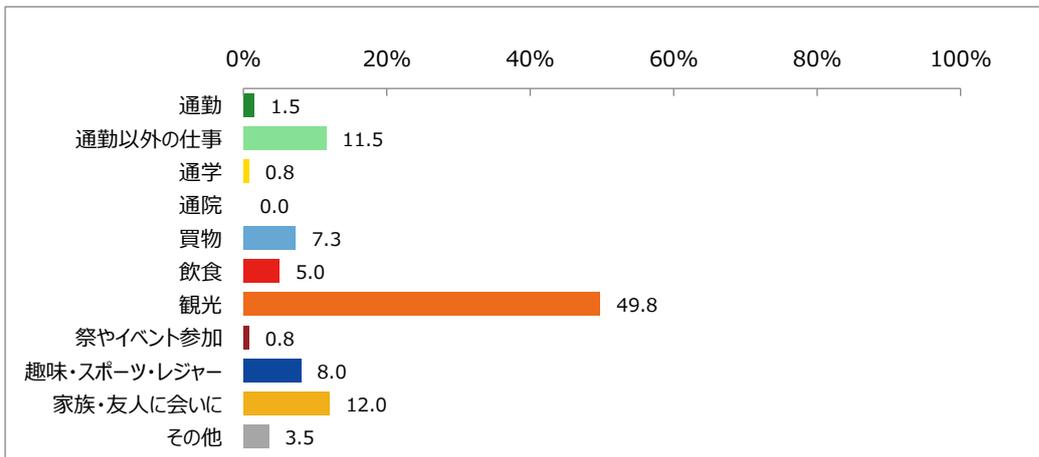
④ 直近の来訪目的 (Q4)

直近の来訪についてお答えください。
主にどのような目的で来ましたか。(1つだけ)

- ・直近の来訪においても「観光」が49.8%で、他と比べて突出して高い割合を占めている。次いで「家族・友人に会いに」12.0%、「通勤以外の仕事」11.5%の順に多い。
- ・年齢別には、直近の来訪においても全ての年代で「観光」の割合が突出して高い。2番目に割合が高い目的に違いがあり、20～30代では、「飲食」が13.3%と他の年代と比べて高いが、これまでの来訪経験では「飲食」が43.3%であるのに対して、30.0ポイント低い。40代では、直近の来訪においても「趣味・スポーツ・レジャー」が2番目に高く、他の年代と比べても多い。50代と70代以上では、「家族・友人に会いに」の割合が2番目に高い。

ア 全体集計

図-34 直近の来訪目的



イ 年代別集計

図-35 直近の来訪目的(20~30代)

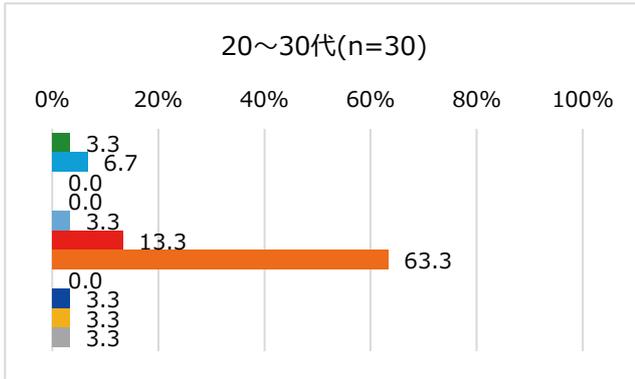


図-36 直近の来訪目的(40代)

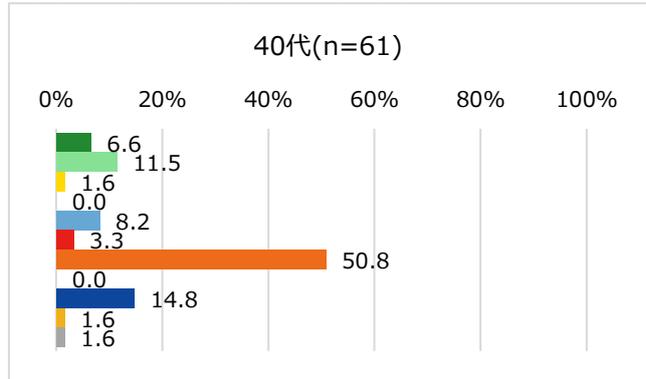


図-37 直近の来訪目的(50代)

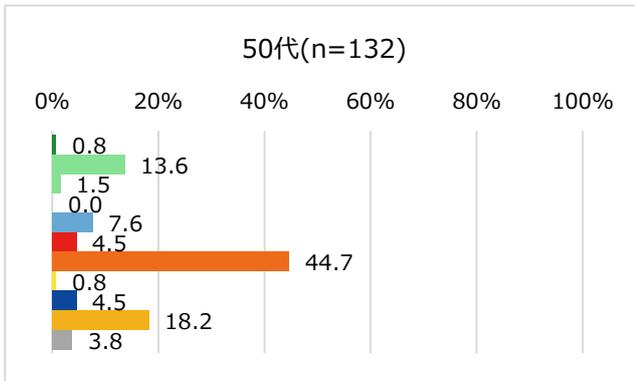


図-38 直近の来訪目的(60代)

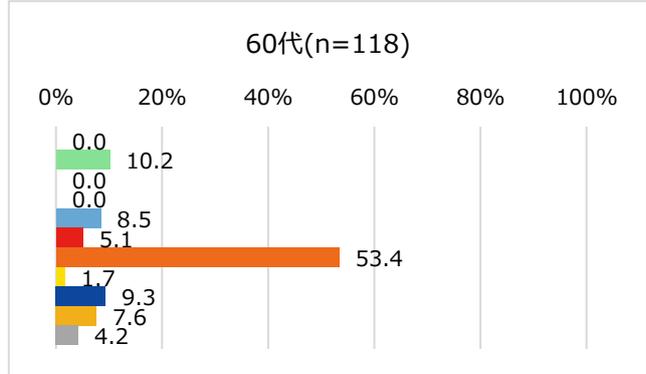
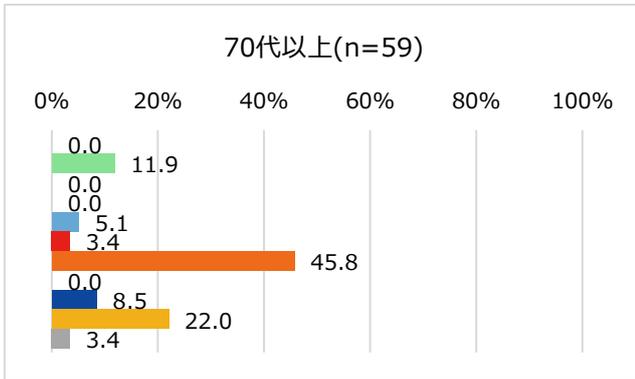


図-39 直近の来訪目的(70代以上)



- 通勤
- 通勤以外の仕事
- 通学
- 通院
- 買物
- 飲食
- 観光
- 祭やイベント参加
- 趣味・スポーツ・レジャー
- 家族・友人に会いに
- その他

⑤ 直近の来訪場所 (Q5)

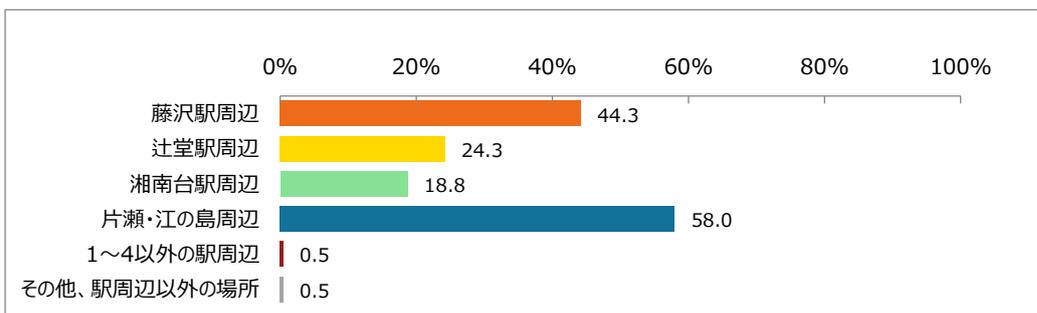
直近の来訪についてお答えください。

藤沢市のどこに訪れましたか。(いくつでも)

- ・直近の来訪場所は、「片瀬・江の島周辺」が58.0%で最も高く、次いで「藤沢駅周辺」44.3%、「辻堂駅周辺」24.3%、「湘南台駅周辺」18.8%の順に高く、これまで来訪経験のある場所と同様の傾向である。
- ・年齢別には、20～30代では「藤沢駅周辺」が46.7%で最も高く、次いで「片瀬・江の島周辺」が43.3%であり、他の年代と比べて「片瀬・江の島周辺」の割合が低い。40代、50代、60代、70代以上は、直近の来訪場所も「片瀬・江の島周辺」の割合が最も高い。また、20～30代では、「湘南台駅周辺」の割合が高く、40代、50代、60代、70代以上では高齢になるほど「湘南台駅周辺」の割合が低くなる。
- ・来訪目的別では、「観光」、「趣味・スポーツ・レジャー」は、「片瀬・江の島周辺」が最も高く、「藤沢駅周辺」、「辻堂駅周辺」、「湘南台駅周辺」の順で、全体と同様の傾向である。「通勤」、「通勤以外の仕事」、「通学」は、「藤沢駅周辺」が最も高く、次いで「辻堂駅周辺」、「湘南台駅周辺」が同程度あり、「片瀬・江の島周辺」の割合は低い。「買物」は、「辻堂駅周辺」が最も高く、次いで「藤沢駅周辺」であり、「飲食」は、「藤沢駅周辺」が最も高く、次いで「片瀬・江の島周辺」となっている。
- ・複数か所への来訪を見ると、2か所から4か所に訪れている人がいることが確認できる。「観光」、「趣味・スポーツ・レジャー」目的では、「藤沢駅周辺」と「片瀬・江の島周辺」の2か所への来訪が1割程度ある。

ア 全体集計

図-40 直近の来訪場所(n=400)



イ 年代別集計

図-41 直近の来訪場所(20~30代)

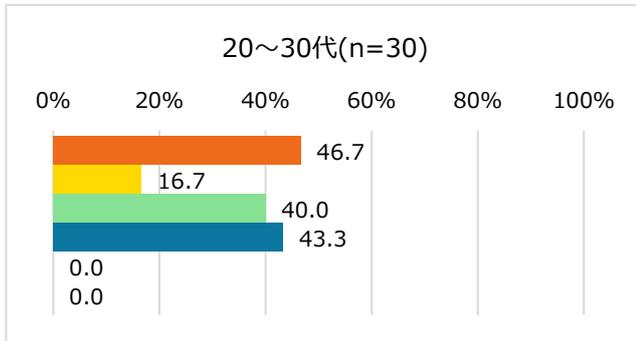


図-42 直近の来訪場所(40代)

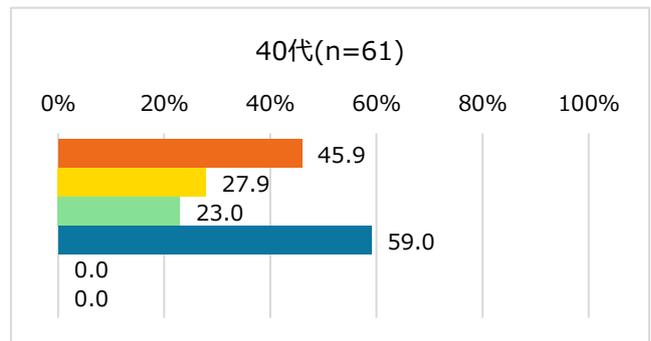


図-43 直近の来訪場所(50代)

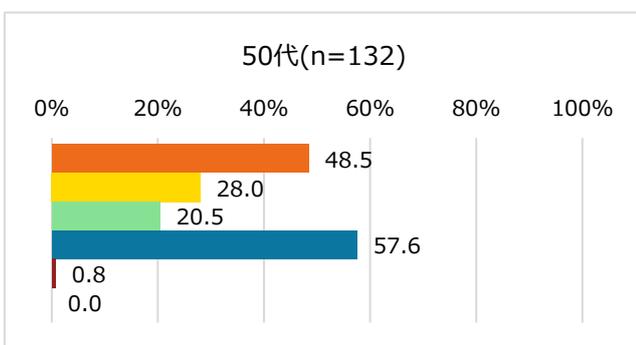


図-44 直近の来訪場所(60代)

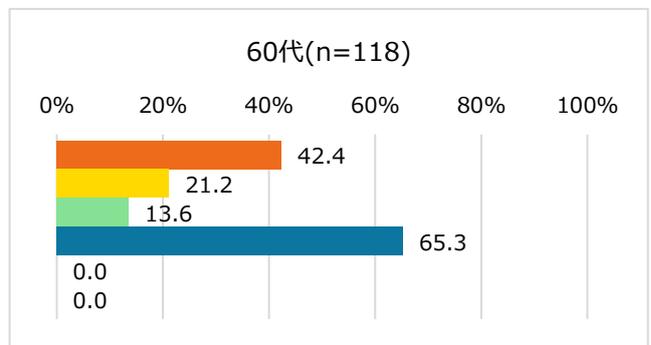
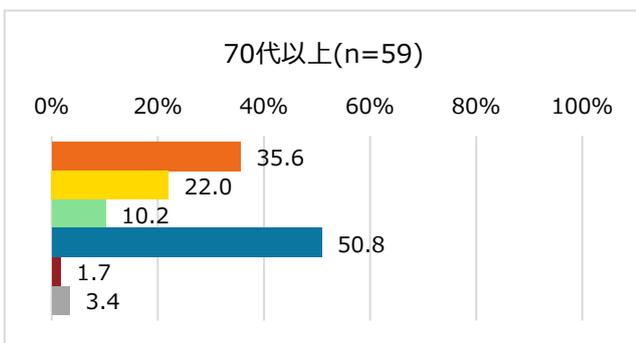


図-45 直近の来訪場所(70代以上)



- 藤沢駅周辺
- 辻堂駅周辺
- 湘南台駅周辺
- 片瀬・江の島周辺
- 1~4以外の駅周辺
- その他、駅周辺以外の場所

ウ 直近の来訪目的別の来訪場所

図-46 直近の来訪場所（主に通勤）

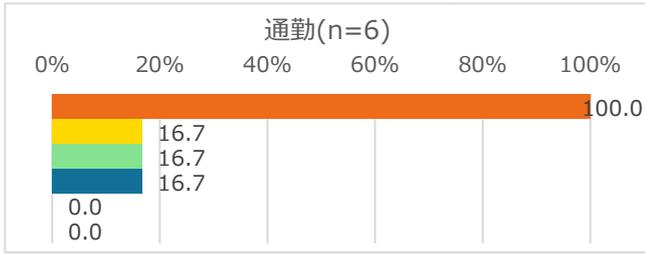


図-47 直近の来訪場所（主に通勤以外の仕事）

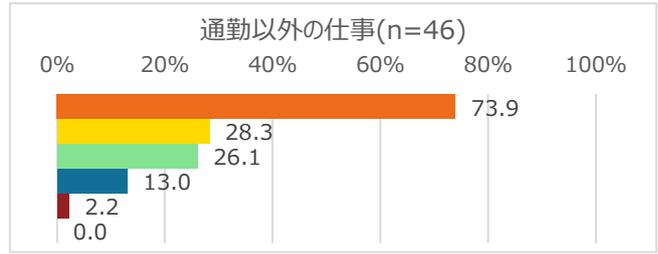


図-48 直近の来訪場所（主に通学）

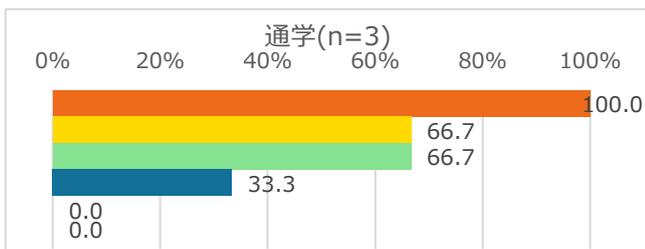


図-49 直近の来訪場所（主に通院）

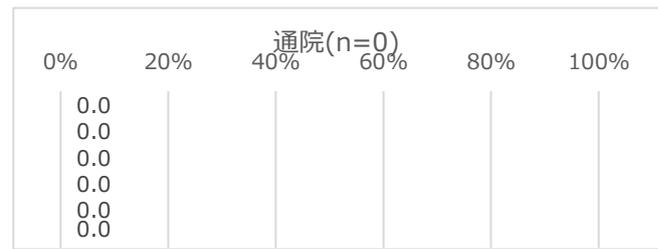


図-50 直近の来訪場所（主に買物）



図-51 直近の来訪場所（主に飲食）



図-52 直近の来訪場所（主に観光）

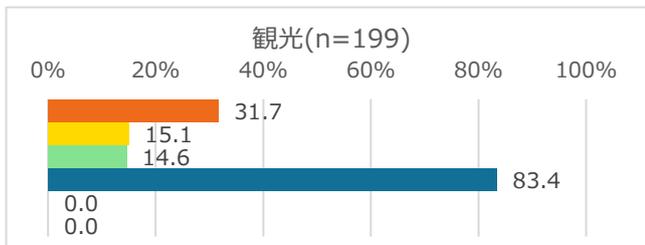


図-53 直近の来訪場所（主に祭やイベント参加）

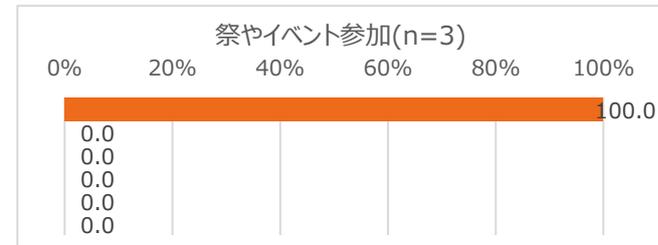


図-54 直近の来訪場所（主に趣味・スポーツ・レジャー）

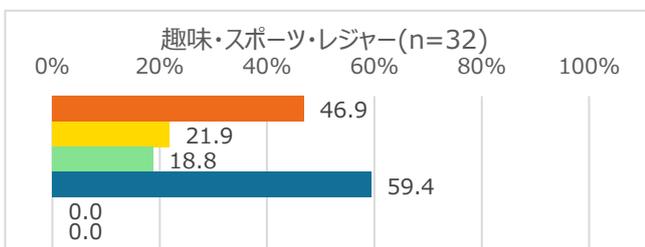


図-55 直近の来訪場所（主に家族・友人に会いに）

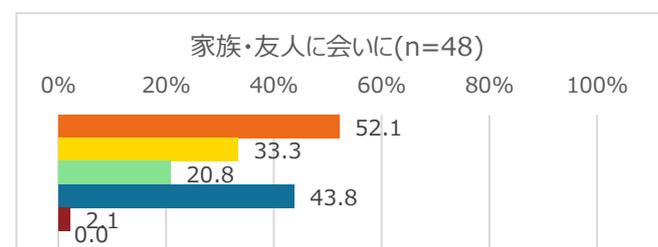
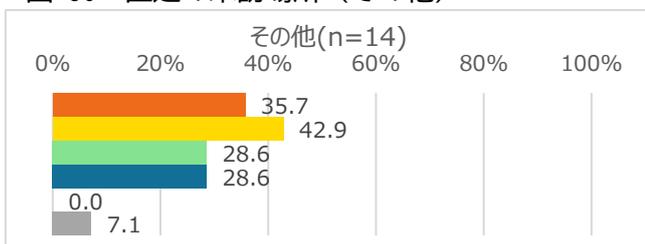


図-56 直近の来訪場所（その他）



- 藤沢駅周辺
- 辻堂駅周辺
- 湘南台駅周辺
- 片瀬・江の島周辺
- 1~4以外の駅周辺
- その他、駅周辺以外の場所

図-57 直近の来訪場所（主に通勤）

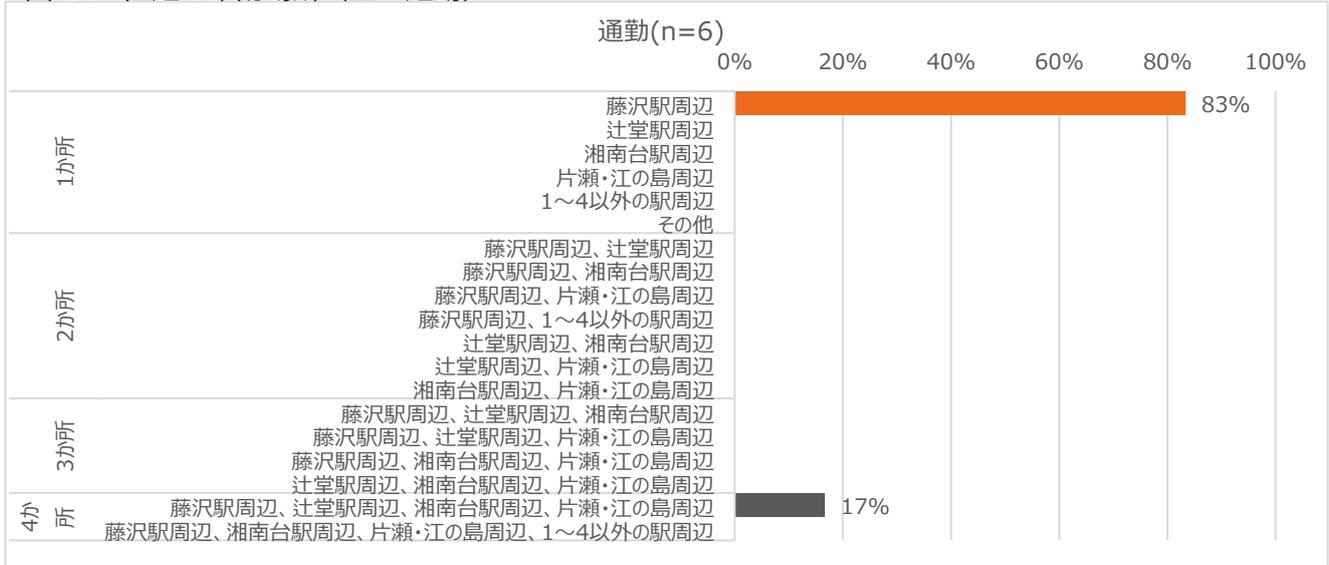


図-58 直近の来訪場所（主に通勤以外の仕事）

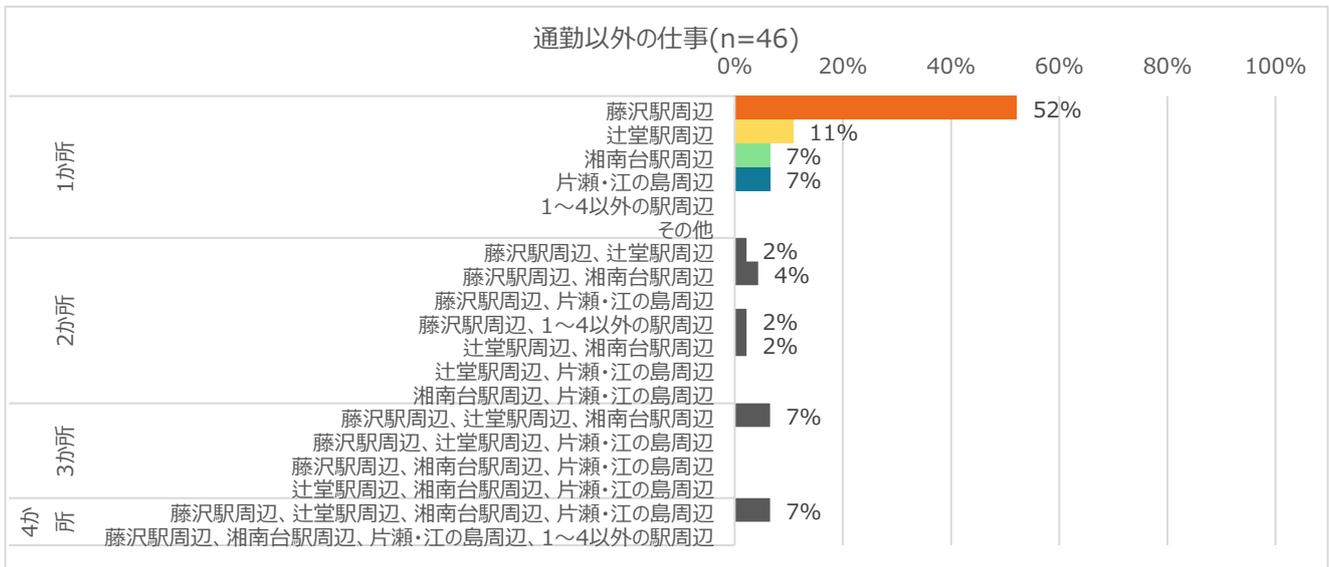
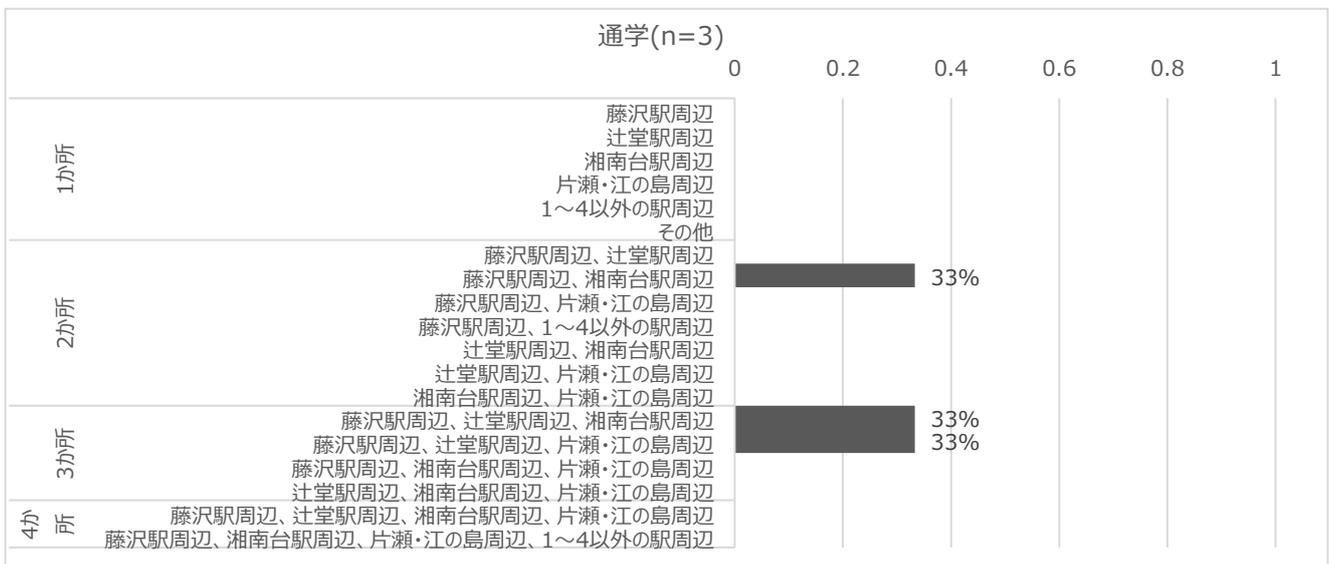


図-59 直近の来訪場所（主に通学）



(主に通院のグラフは回答0件のため割愛する)

図-60 直近の来訪場所（主に買物）

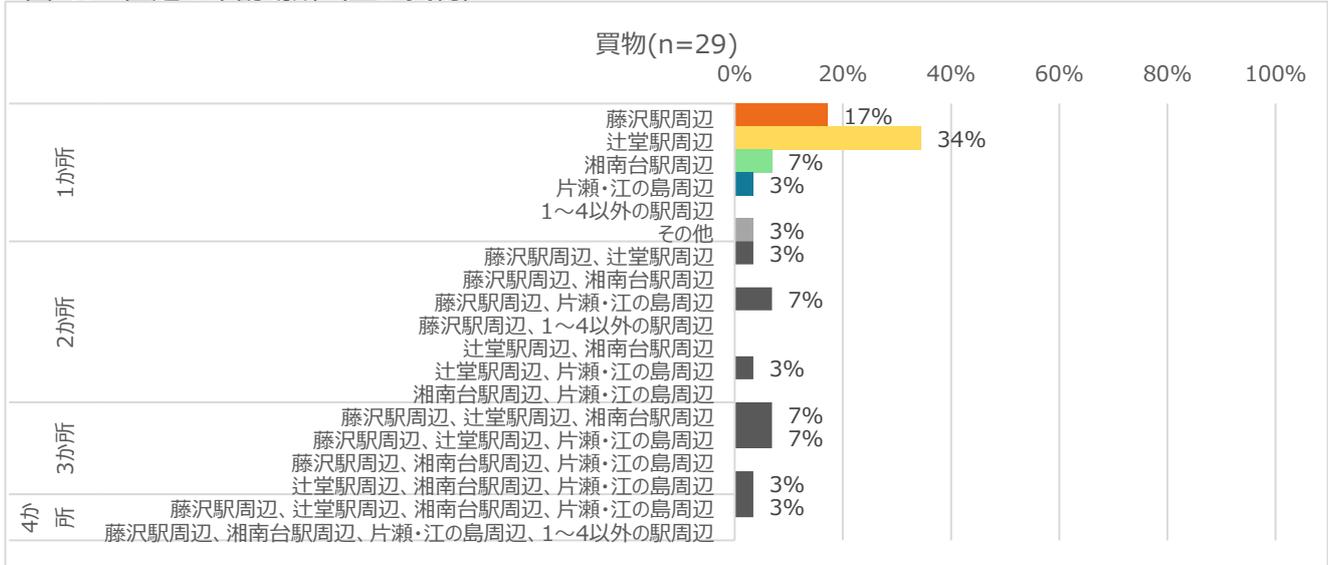


図-61 直近の来訪場所（主に飲食）

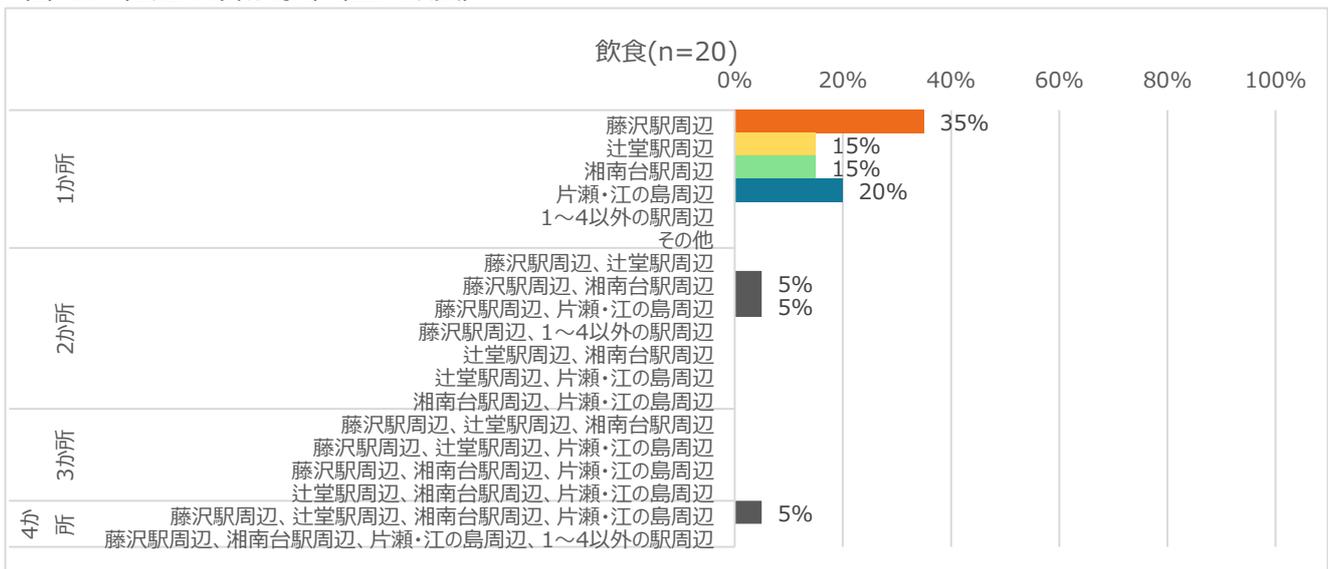


図-62 直近の来訪場所（主に観光）

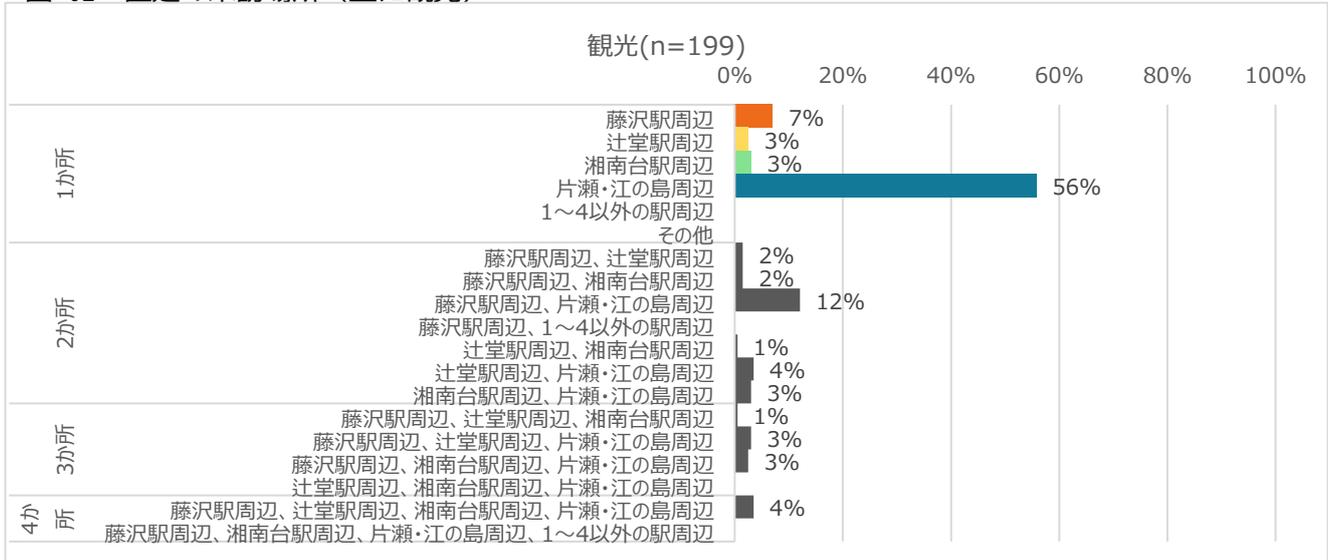


図-63 直近の来訪場所（主に祭やイベント参加）

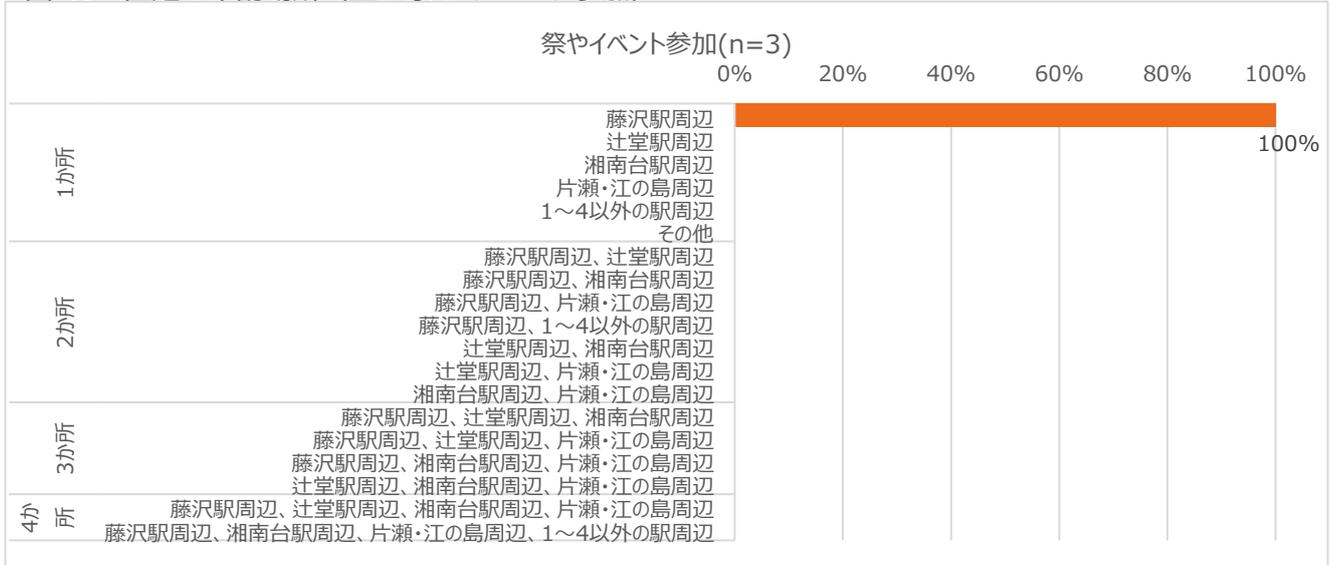


図-64 直近の来訪場所（主に趣味・スポーツ・レジャー）

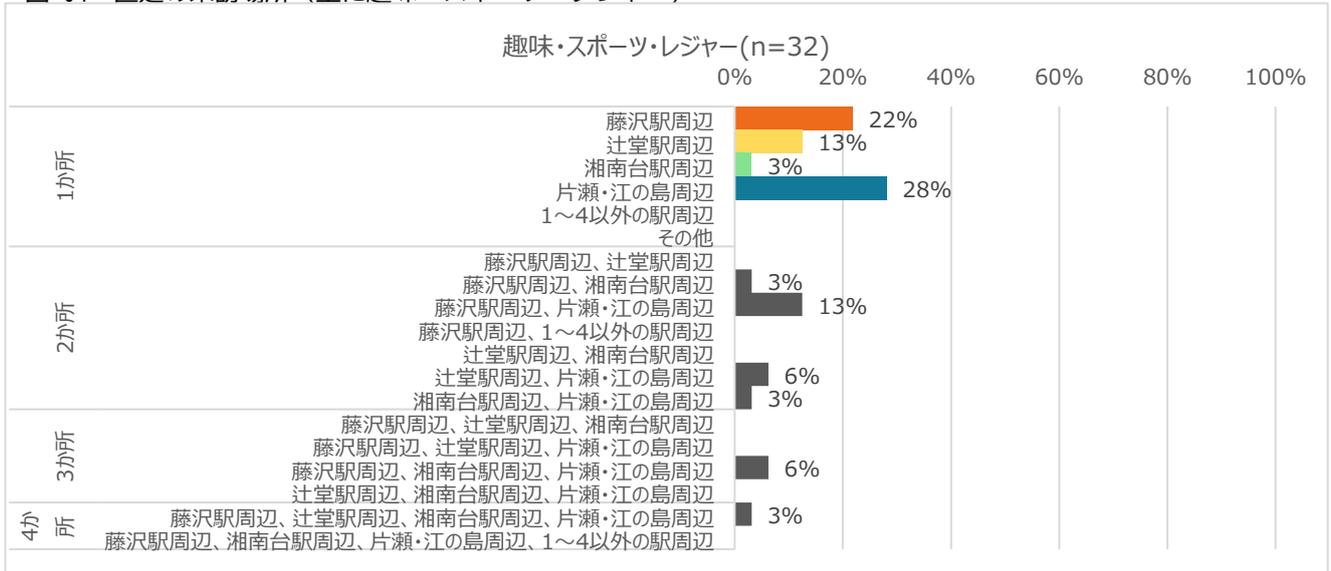


図-65 直近の来訪場所（主に家族・友人に会いに）

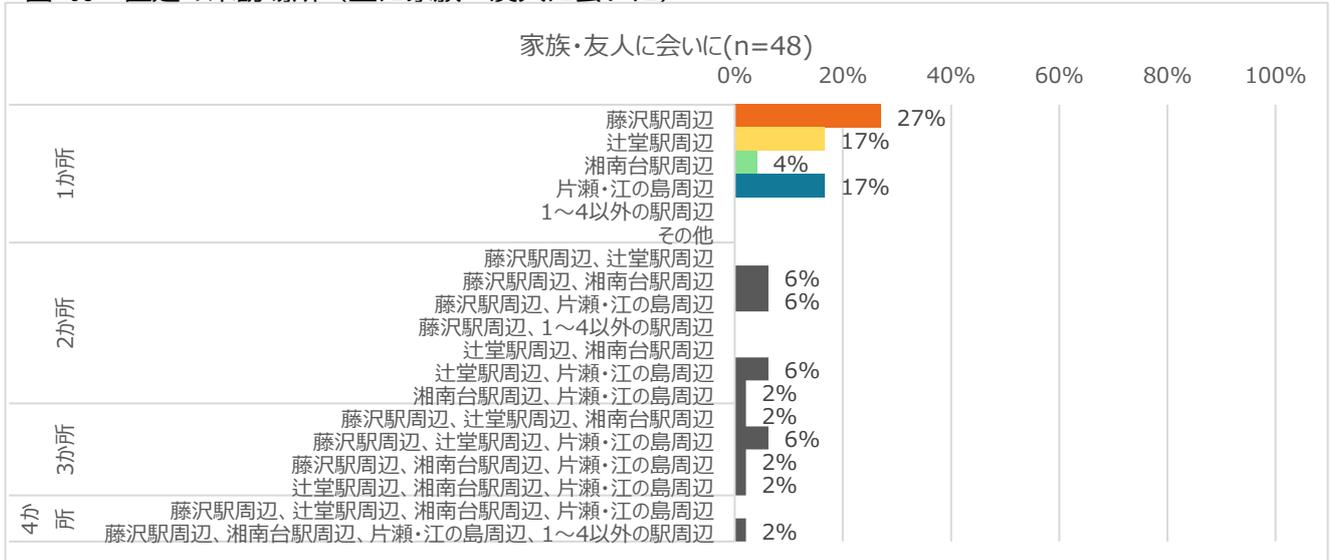
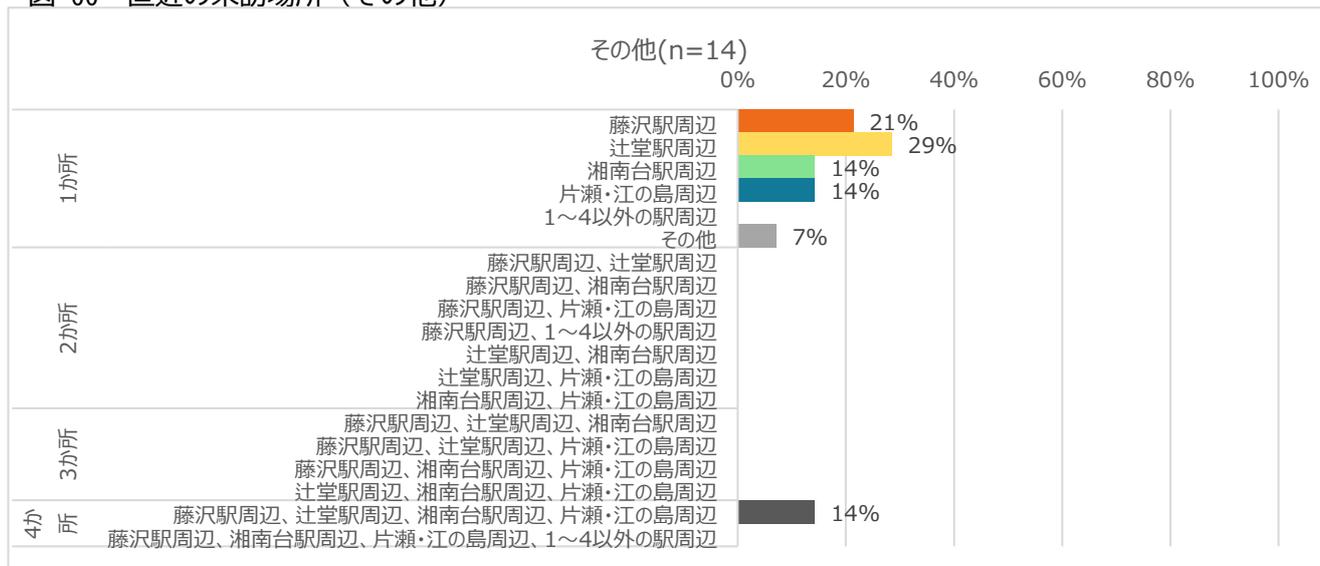


図-66 直近の来訪場所（その他）



⑥ 直近の滞在時間 (Q6)

直近の来訪についてお答えください。
藤沢市のどのくらい滞在しましたか。

- ・「半日程度」が38.0%で最も高く、次いで「1日(日帰り)」が28.0%である。ただし、「1時間程度」と「半日程度」を合わせると55.8%であり、半日以下の滞在の割合が過半を占めている。
- ・年齢別では、50代、60代、70代以上では、「半日程度」が最も高い割合を占めている。20～30代は、「1日(日帰り)」が40.0%で最も高い割合を占めている。40代は、「半日程度」と「1日(日帰り)」が同率36.1%である。
- ・目的別では、「通勤以外の仕事」「買物」「飲食」は「半日程度」が最も高い割合を占めているが、「1時間程度」の割合もそれぞれ32.6%、37.9%、30.0%と、全体と比べて高い割合を占めており、半日以下の滞在の割合が高い。「通勤」「祭やイベント参加」は、「1日(日帰り)」がいずれも66.7%で最も高い割合を占めている。「観光」は、「半日程度」が39.2%で最も高く、次いで「1日(日帰り)」が33.7%であり、「宿泊」は16.6%と、全体と同様の傾向である。「趣味・スポーツ・レジャー」は、「半日程度」と「1日(日帰り)」が同率34.4%である。「家族・友人に会いに」は、「1泊2日以上」が37.5%で最も高い割合を占めている。

ア 全体集計

図-67 直近の滞在時間(n=400)



イ 年代別集計

図-68 直近の滞在時間(20~30代)

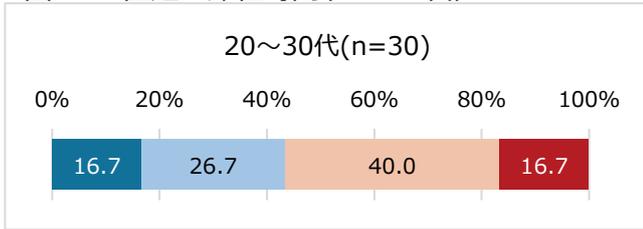


図-69 直近の滞在時間(40代)

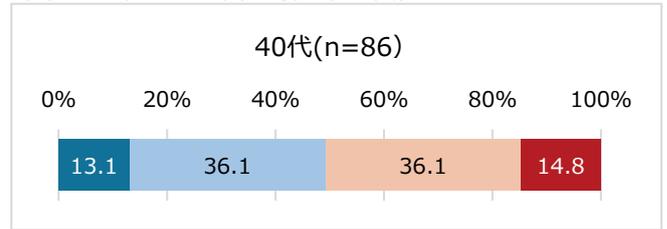


図-70 直近の滞在時間(50代)

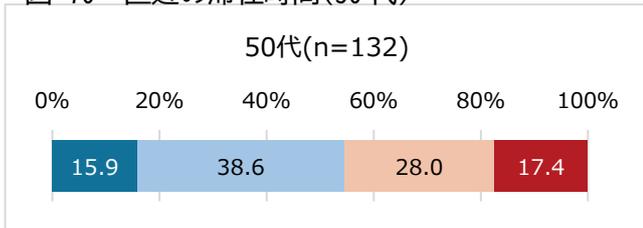


図-71 直近の滞在時間(60代)

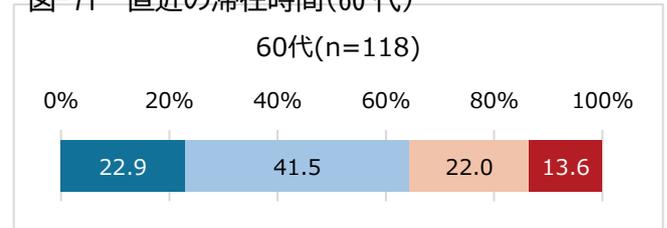
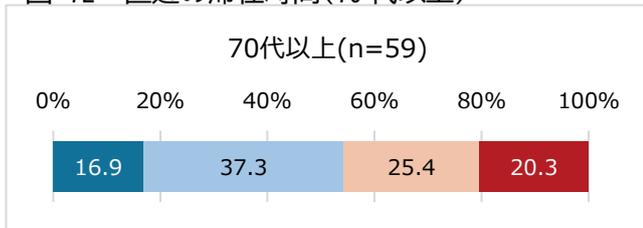


図-72 直近の滞在時間(70代以上)



- 1時間程度
- 半日程度
- 1日 (日帰り)
- 1泊2日以上

ウ 直近の来訪目的別の滞在時間

図-73 直近の滞在時間別（主に通勤）

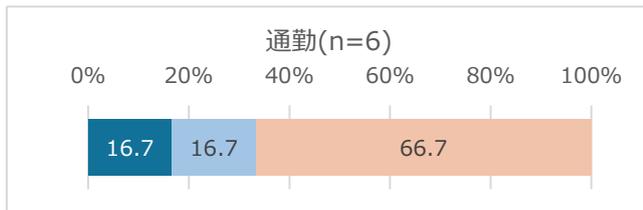


図-74 直近の滞在時間別（主に通勤以外の仕事）

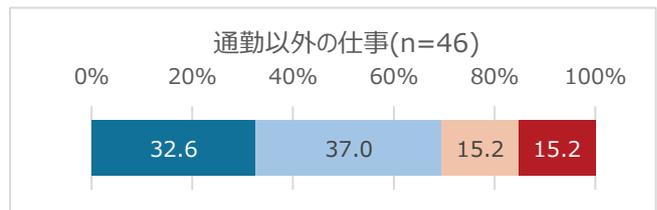


図-75 直近の滞在時間別（主に通学）



図-76 直近の滞在時間別（主に通院）



図-77 直近の滞在時間別（主に買物）

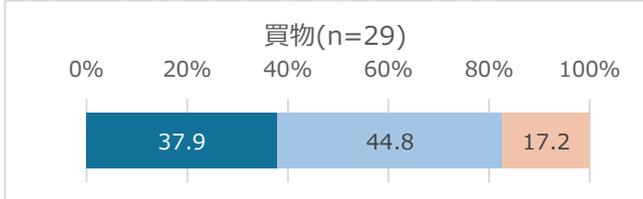


図-78 直近の滞在時間別（主に飲食）



図-79 直近の滞在時間別（主に観光）

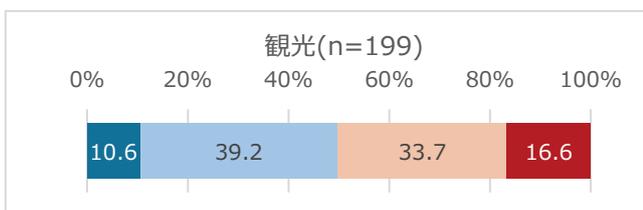


図-80 直近の滞在時間別（主に祭やイベント参加）

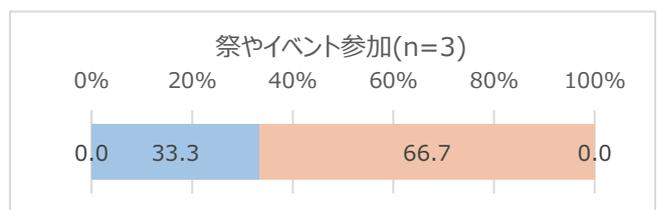


図-81 直近の滞在時間別（主に趣味・スポーツ・レジャー）

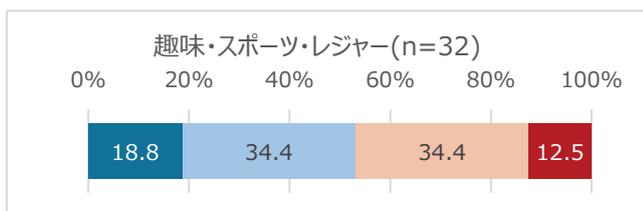


図-82 直近の滞在時間別（主に家族・友人に会いに）

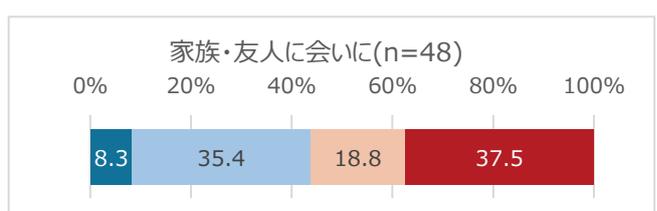
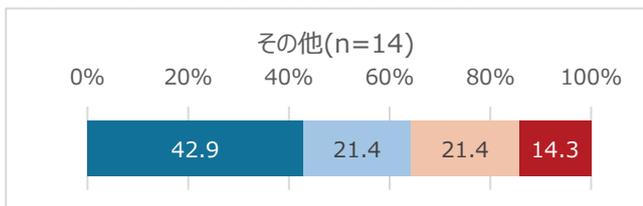


図-83 直近の滞在時間別（その他）



- 1時間程度
- 半日程度
- 1日 (日帰り)
- 1泊2日以上

4) 藤沢市の来訪・居住ニーズ (Q7~10)

この設問では、藤沢市への来訪経験がある人に再度の来訪意向、居住意向などを尋ねた。

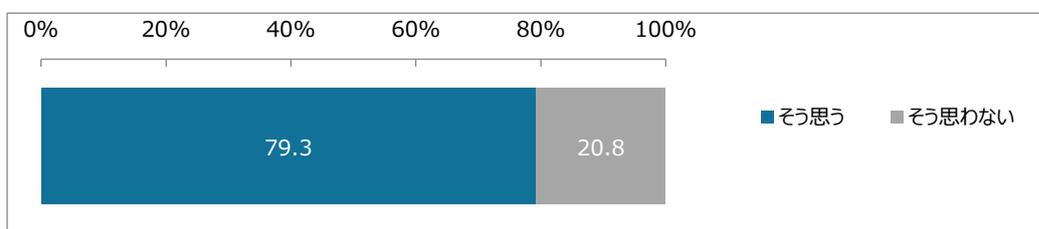
① 観光での再来訪意向 (Q7)

通勤や通学、通勤などの用事以外で、藤沢市にまた訪れたいと思いますか。

- ・「そう思う」が79.3%で、「そう思わない」20.8%を大きく上回っている。
- ・年齢別では、いずれの年代も「そう思う」が70%程度から80%程度あり、全体と同様の傾向である。

ア 全体集計

図-84 再来訪意向



イ 年代別集計

図-85 再来訪意向(20~30代)

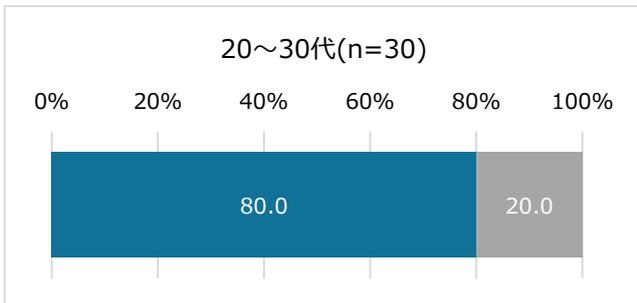


図-86 再来訪意向(40代)

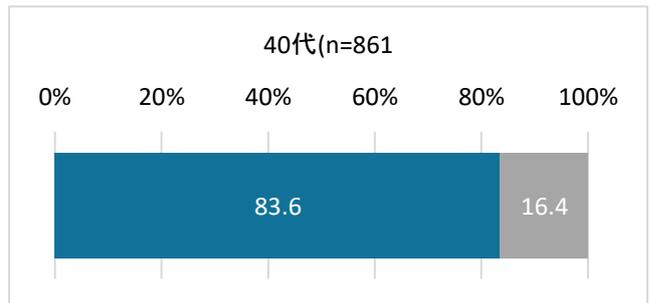


図-87 再来訪意向(50代)

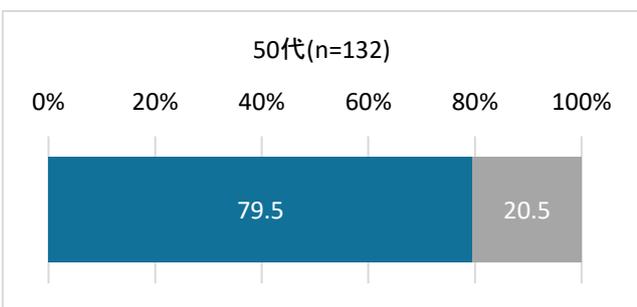


図-88 再来訪意向(60代)

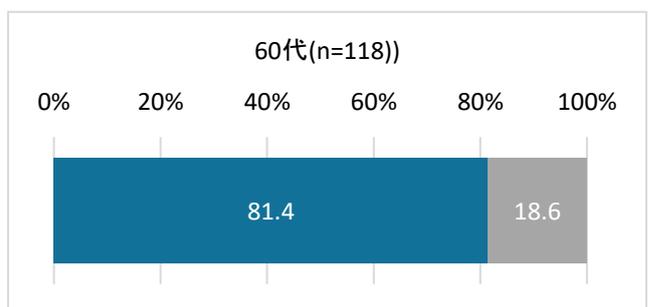
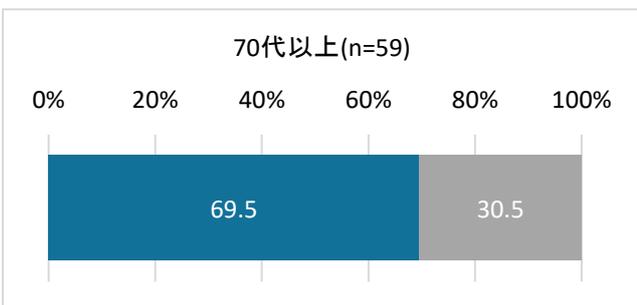


図-89 再来訪意向(70代以上)



■ そう思う
■ そう思わない

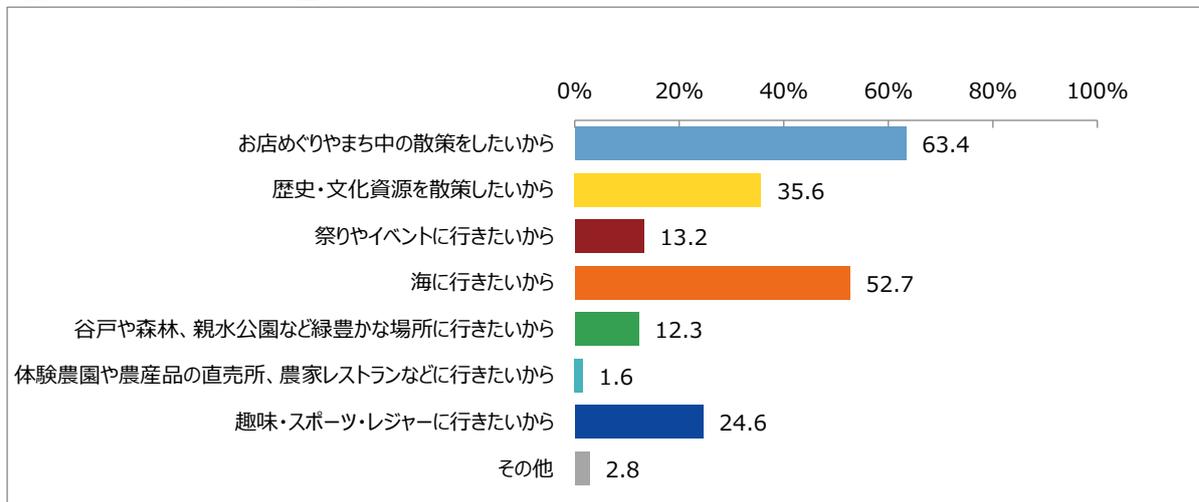
② 再来訪意向の理由 (Q8-1、8-2)

また訪れたいと思う理由をお答えください。

- ・再来訪したいと思う回答者 317 名に理由としてあてはまるもの全てを選択してもらった結果、「お店めぐりやまち中の散策をしたいから」が 63.4% で最も高く、次いで「海に行きたいから」が 52.7% であり、半分以上の人が理由として選択している。続いて「歴史・文化資源を散策したいから」が 35.6%、「趣味・スポーツ・レジャーに行きたいから」が 24.6% である。
- ・年齢別では、いずれの年代においても「お店めぐりやまち中の散策をしたいから」が最も高い割合で選択されている。次いで、20～30代は、「海に行きたいから」、同率で「祭りやイベントに行きたいから」、「趣味・スポーツ・レジャーに行きたいから」の順に高く、40代は「海に行きたいから」、「趣味・スポーツ・レジャーに行きたいから」の順で高い。50代、60代は次いで「海に行きたいから」、「歴史・文化資源を散策したいから」の順に高く、70代以上は続いて「海に行きたいから」、「歴史・文化資源を散策したいから」が同率であり、年代が高いほど「歴史・文化資源を散策したいから」の割合が高くなっている。
- ・「その他」の具体的な記述は、友人に会うための 2 件、買物が 2 件のほか、アニメ聖地巡礼、通り道だから、以前住んでいたから等があった。

ア 全体集計

図-90 再来訪したい理由(n=317)



イ 年代別集計

図-91 再来訪したい理由(20~30代)

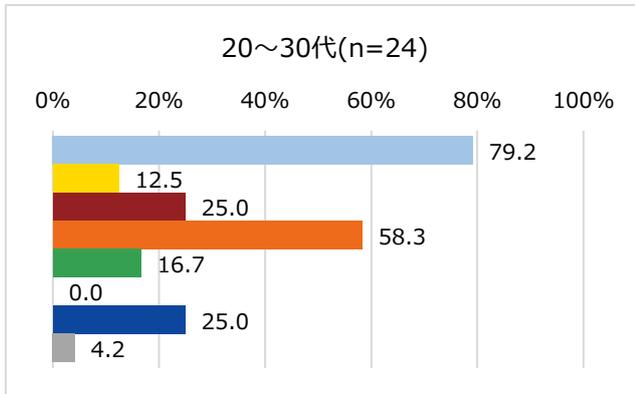


図-92 再来訪したい理由(40代)

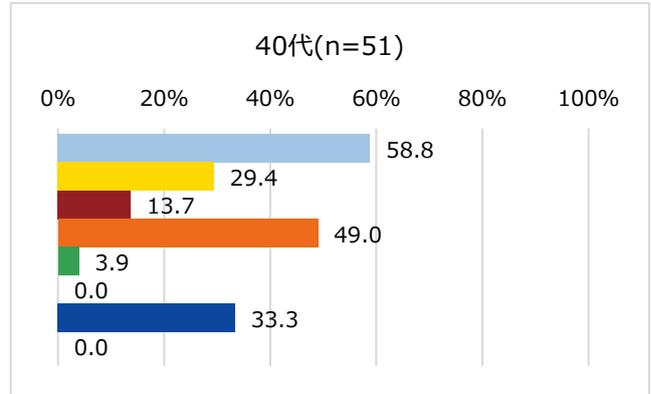


図-93 再来訪したい理由(50代)

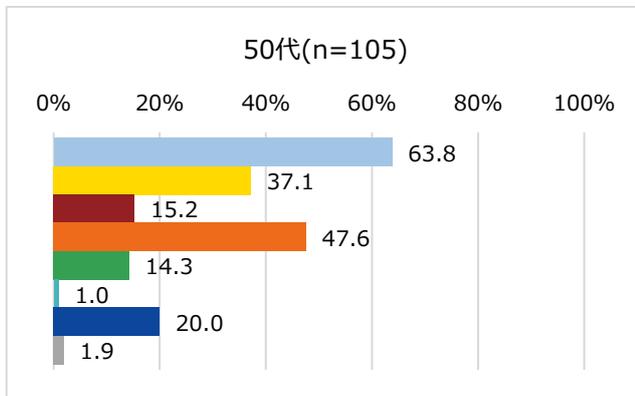


図-94 再来訪したい理由(60代)

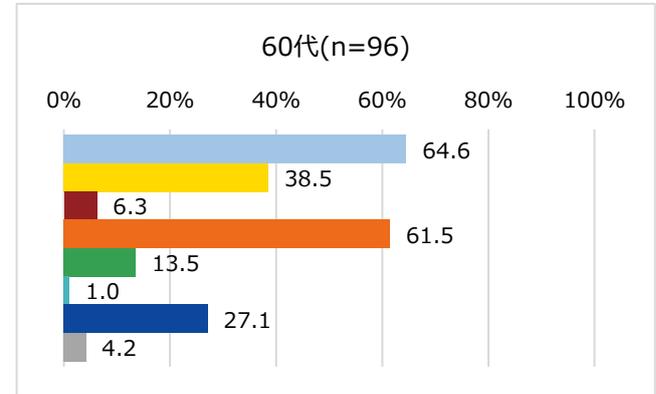
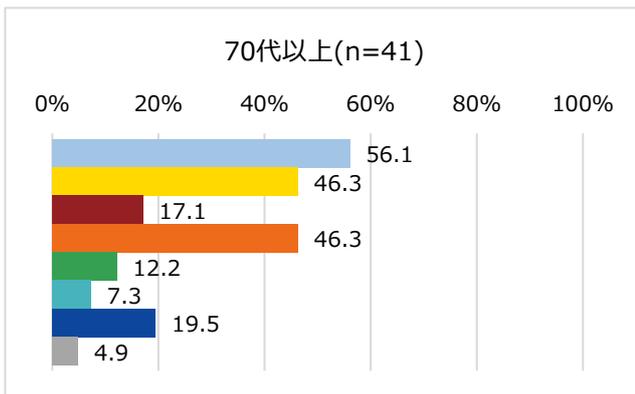


図-95 再来訪したい理由(70代以上)



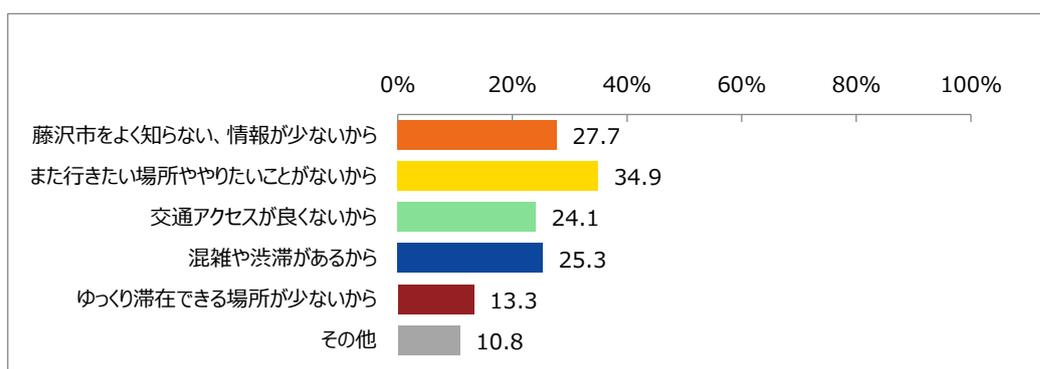
- お店めぐりやまち中の散策をしたいから
- 歴史・文化資源を散策したいから
- 祭りやイベントに行きたいから
- 海に行きたいから
- 谷戸や森林、親水公園など緑豊かな場所に行きたいから
- 体験農園や農産物の直売所、農家レストランなどに行きたいから
- 趣味・スポーツ・レジャーに行きたいから
- その他

また訪れたいと思わない理由をお答えください。

- ・再来訪したいと思わない回答者 83 名に理由としてあてはまるもの全てを選択してもらった結果、「また行きたい場所ややりたいことがないから」が 34.9%で最も高く、次いで「藤沢市をよく知らない、情報が少ないから」27.7%、「混雑や渋滞があるから」25.3%、「交通アクセスが良くないから」24.1%の順である。
- ・年齢別では、20～30代、40代は回答者数が少ないが、「また行きたい場所ややりたいことがないから」に次いで「混雑や渋滞があるから」や「交通アクセスが良くないから」の割合が高い。50代も、「また行きたい場所ややりたいことがないから」に次いで「混雑や渋滞があるから」、「交通アクセスが良くないから」の順で高い。60代は、「また行きたい場所ややりたいことがないから」に次いで「藤沢市をよく知らない、情報が少ないから」の割合が高く、70代以上では「藤沢市をよく知らない、情報が少ないから」が最も高い割合を占めている。
- ・「その他」の具体的な記述は、遠いことを理由にする記述が各3件、「特になし」が2件、用事がない、縁がない、自然が少ない等であった。

ア 全体集計

図-96 再来訪したくない理由(n=83)



イ 年代別集計

図-97 再来訪したくない理由(20~30代)

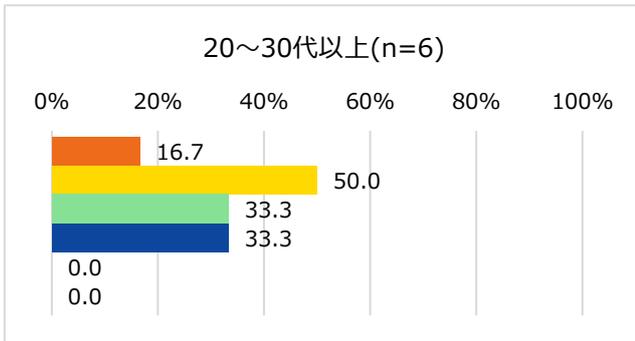


図-98 再来訪したくない理由(40代)

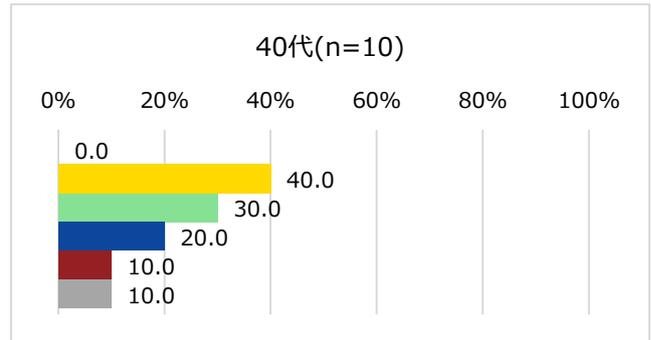


図-99 再来訪したくない理由(50代)

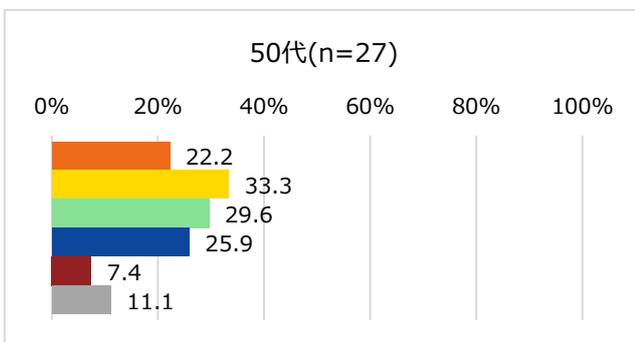


図-100 再来訪したくない理由(60代)

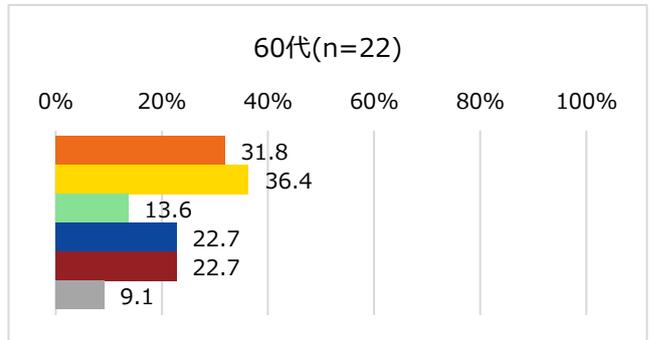
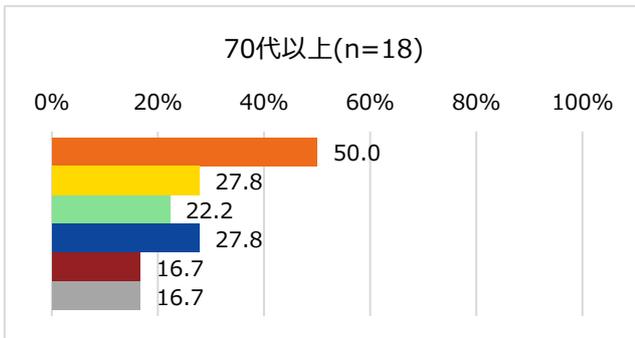


図-101 再来訪したくない理由(70代以上)



- 藤沢市をよく知らない、情報が少ないから
- また行きたい場所ややりたいことがないから
- 交通アクセスが良くないから
- 混雑や渋滞があるから
- ゆっくり滞在できる場所が少ないから
- その他

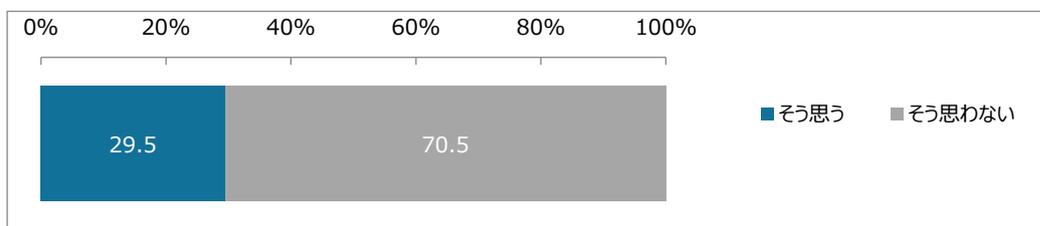
③ 居留意向 (Q9)

藤沢市に住んでみたいと思いますか。

- ・「そう思わない」が70.5%を占めており、「そう思う」29.5%を大きく上回っている。
- ・年齢別では、全ての年代で「そう思わない」の割合が高いが、20～30代は「そう思う」が43.3%、40代は「そう思う」が40.9%であり、若い世代の方が「そう思う」の割合が全体より高い傾向がある。50代、60代、70代以上は、「そう思わない」が70%以上を占めており、全体と同様の傾向である。

ア 全体集計

図-102 居留意向(n=400)



イ 年代別集計

図-103 居住意向(20~30代)

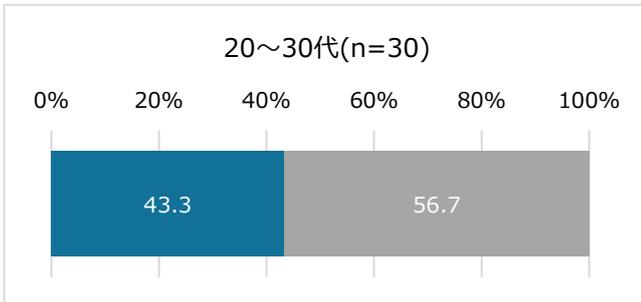


図-104 居住意向(40代)

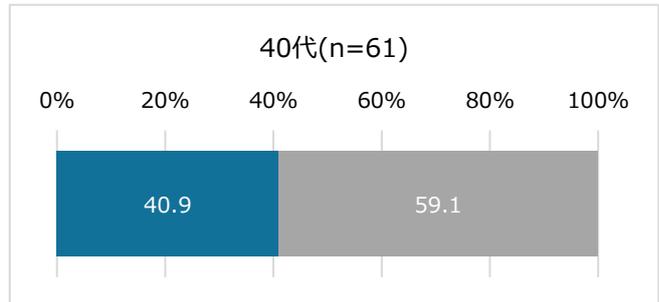


図-105 居住意向(50代)

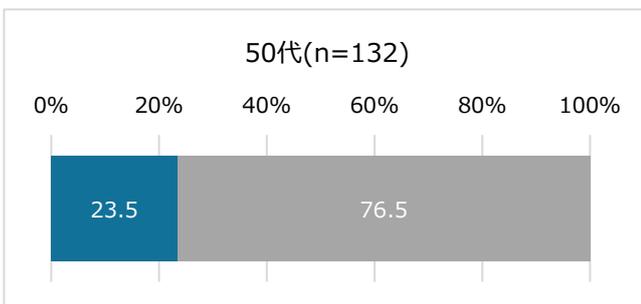


図-106 居住意向(60代)

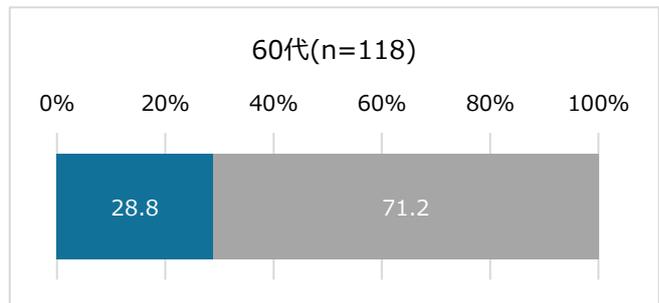
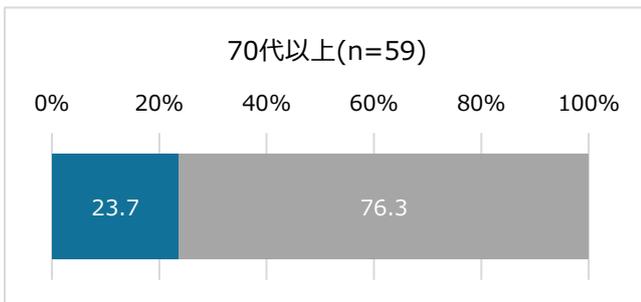


図-107 居住意向(70代以上)



■ そう思う
■ そう思わない

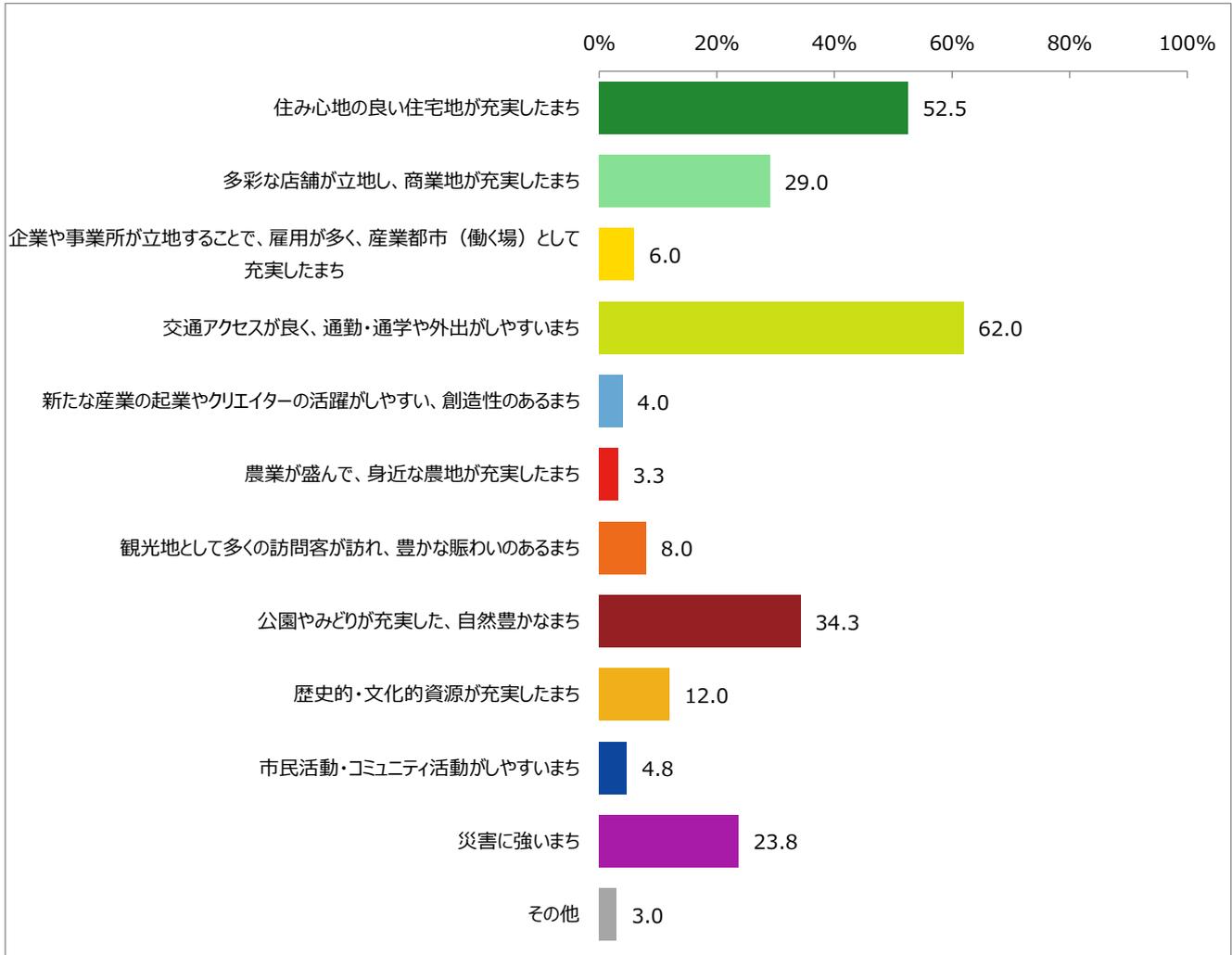
④ 将来のあり方 (Q10)

住み、暮らす場所としてどのような街であることを重視しますか。

- ・「交通アクセスが良く、通勤・通学や外出がしやすいまち」が62.0%で最も高く、次いで「住み心地の良い住宅地が充実したまち」52.5%、「公園や緑が充実した、自然豊かなまち」34.3%「多彩な店舗が立地し、商業地が充実したまち」29.0%、「災害に強いまち」23.8%の順に多い。
- ・年齢別では、50代、60代は全体と同様に「交通アクセスが良く、通勤・通学や外出がしやすいまち」、「住み心地の良い住宅地が充実したまち」、「公園や緑が充実した、自然豊かなまち」の順に高い。20代～30代、40代は「交通アクセスが良く、通勤・通学や外出がしやすいまち」と「住み心地の良い住宅地が充実したまち」が同程度の割合を占め、50代以上と比べて交通アクセスを重視する人の割合が低い。70代以上も「交通アクセスが良く、通勤・通学や外出がしやすいまち」と「住み心地の良い住宅地が充実したまち」が同程度であり、60代以下と比べて住み心地を重視する人の割合が高い。
- ・居住意向別では、藤沢市に住んでみたいと思う回答者は、「住み心地の良い住宅地が充実したまち」が63.6%で最も高く、次いで「交通アクセスが良く、通勤・通学や外出がしやすいまち」50.8%、「公園や緑が充実した、自然豊かなまち」39.0%の順で高く、全体と比べて住環境や公園や緑等を重視する人の割合が高い。一方、藤沢市に住んでみたいと思わない人は、「交通アクセスが良く、通勤・通学や外出がしやすいまち」が66.7%で突出して高く、次いで「住み心地の良い住宅地が充実したまち」、「公園や緑が充実した、自然豊かなまち」に続き、「災害への強さ」が30.1%で4番目に高い。
- ・「その他」の具体的な記述は、海に関する記述が2件、住宅地に関する記述が2件あった他、生活利便施設へのアクセス、高速道路へのアクセス、職場や都内との距離、文化活動に関する記述があった。

ア 全体集計

図-108 将来のあり方(n=400)



イ 年代別集計

図-109 将来のあり方(20~30代)

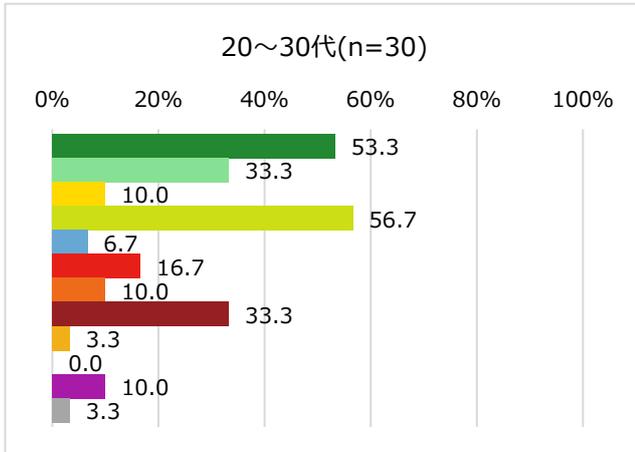


図-110 将来のあり方(40代)

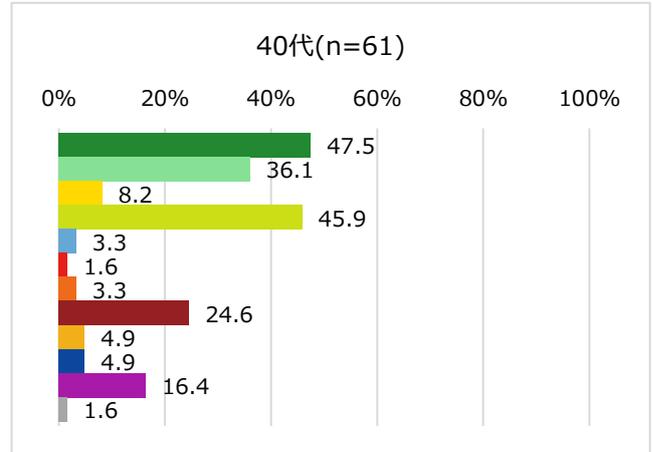


図-111 将来のあり方(50代)

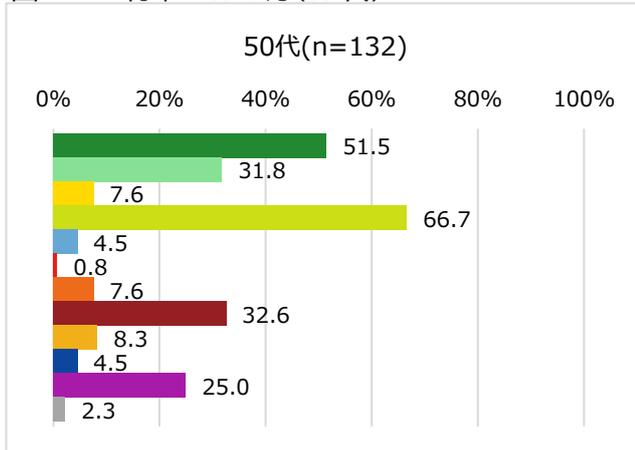


図-112 将来のあり方(60代)

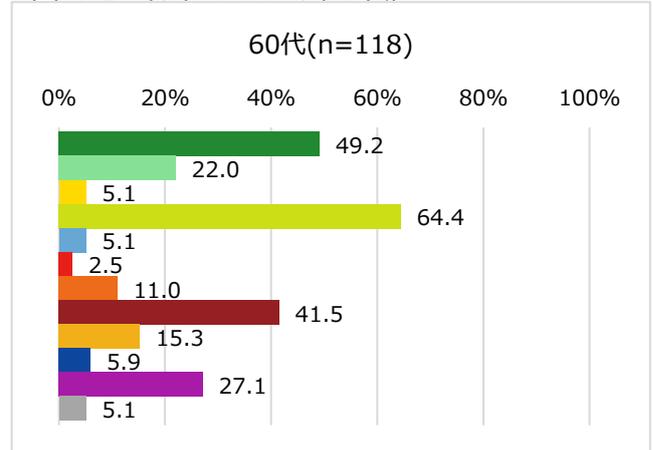
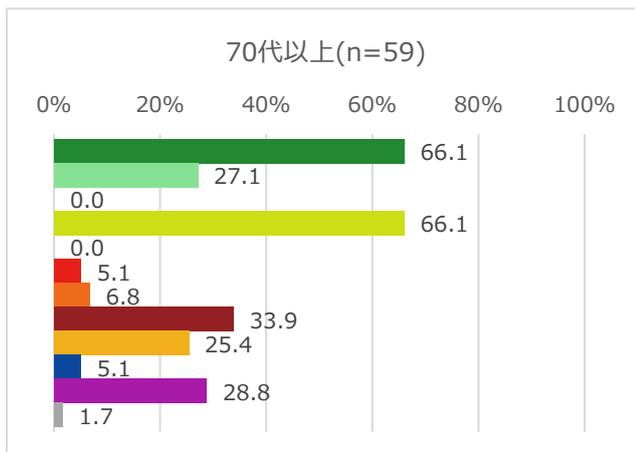


図-113 将来のあり方(70代以上)



- 住み心地の良い住宅地が充実したまち
- 多彩な店舗が立地し、商業地が充実したまち
- 企業や事業所が立地することで、雇用が多く、産業都市（働く場）として充実したまち
- 交通アクセスが良く、通勤・通学や外出がしやすいまち
- 新たな産業の起業やクリエイターの活躍がしやすい、創造性のあるまち
- 農業が盛んで、身近な農地が充実したまち
- 観光地として多くの訪問客が訪れ、豊かな賑わいのあるまち
- 公園やみどりが充実した、自然豊かなまち
- 歴史的・文化的資源が充実したまち
- 市民活動・コミュニティ活動がしやすいまち
- 災害に強いまち
- その他

ウ 居留意向別集計

図-114 居留意向別将来のあり方(藤沢市に住んでみたいと思う)

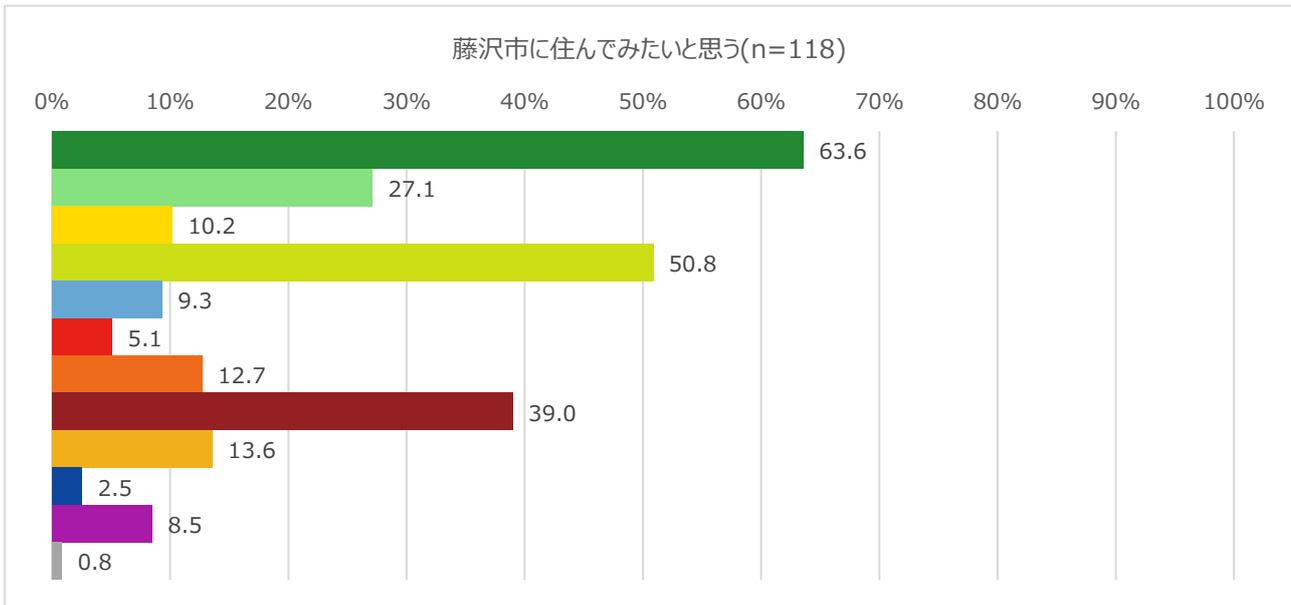
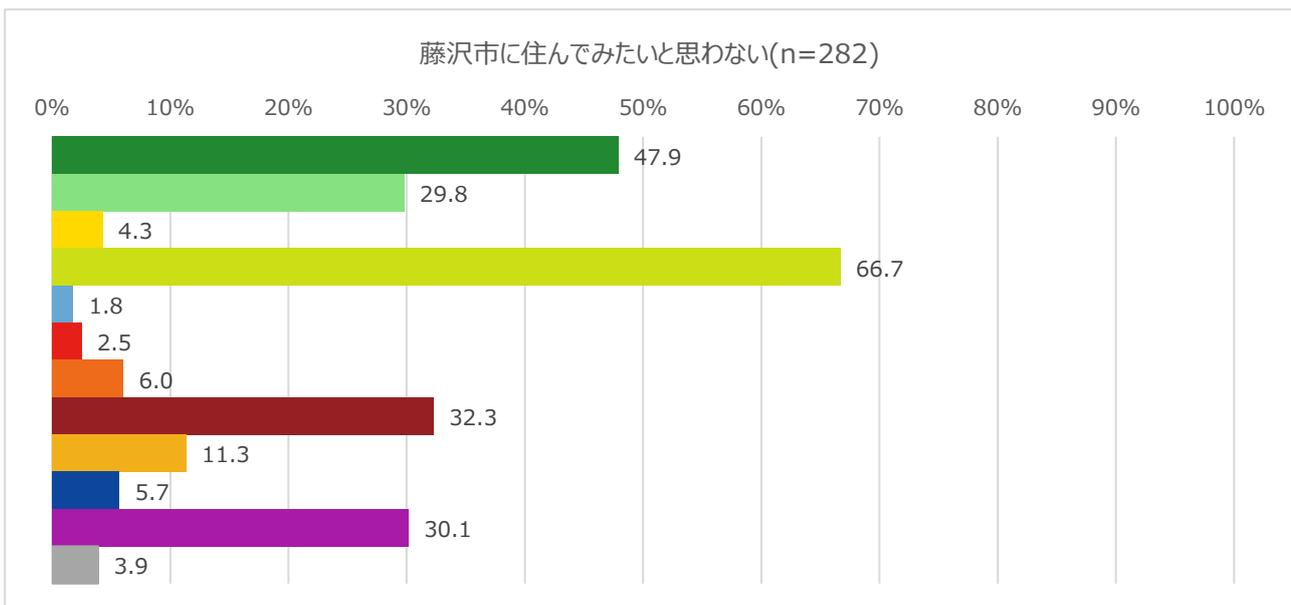


図-115 居留意向別将来のあり方(藤沢市に住んでみたいと思わない)



- 住み心地の良い住宅地が充実したまち
- 多彩な店舗が立地し、商業地が充実したまち
- 企業や事業所が立地することで、雇用が多く、産業都市（働く場）として充実したまち
- 交通アクセスが良く、通勤・通学や外出がしやすいまち
- 新たな産業の起業やクリエイターの活躍がしやすい、創造性のあるまち
- 農業が盛んで、身近な農地が充実したまち
- 観光地として多くの訪問客が訪れ、豊かな賑わいのあるまち
- 公園やみどころが充実した、自然豊かなまち
- 歴史的・文化的資源が充実したまち
- 市民活動・コミュニティ活動がしやすいまち
- 災害に強いまち
- その他

(3) 来訪者アンケート調査結果まとめ

1) 対象者の抽出 (SC1~3)

①居住地 (SC1~2)

- ・「東京都」21.1%と藤沢市を除く「神奈川県」15.9%で4割近くを占めた。神奈川県内では、「横浜市金沢区」と「茅ヶ崎市」が6.1%で最も高いが、市区町村による差異は大きくない。

②藤沢市の訪問経験 (SC3)

- ・藤沢市の訪問経験が「ある」回答者を400名抽出するまで回答を収集した結果、スクリーニング回答者のうち「ある」が64.1%を占めた。
- ・年齢別では、20、30代は、訪問経験が「ない」割合が高く、40代以上は訪問経験が「ある」割合が高い。10代は0件であった。そのため、以降の年齢別のクロス集計では10代を省略し、回答者数の少ない20代と30代をまとめて「20代~30代」として他の年代と比較した。
- ・藤沢市の訪問経験が「ある」回答者は、「東京都」が26.0%、次いで藤沢市を除く「神奈川県」が21.3%で、合わせて5割近くを占めた。神奈川県内の市区町村による差異は大きくない。

2) 藤沢市の来訪実態 (Q1~6)

①来訪場所 (Q1)

- ・「片瀬・江の島周辺」が79.0%で最も高く、次いで「藤沢駅周辺」63.8%、「辻堂駅周辺」43.5%、「湘南台駅周辺」36.5%の順になっている。都市拠点以外の駅周辺や、その他の場所への来訪はそれぞれ2%以下と少ない。
- ・年齢別でも、全ての年代で「片瀬・江の島周辺」が最も高いが、40代以上の方が「片瀬・江の島周辺」の来訪経験がある割合が高い。一方、20代~30代は「湘南台駅周辺」への来訪経験がある割合が過半を占めている。

②来訪目的 (Q2)

- ・「観光」が69.5%で突出して高く、次いで「飲食」21.8%、「趣味・スポーツ・レジャー」20.8%、「家族・友人に会いに」19.0%の順になっている。
- ・年齢別でも、全ての年代で「観光」が突出して高い。2番目に割合が高い目的に違いがあり、20代~30代は「飲食」、40代と60代は「趣味・スポーツ・レジャー」、50代は「飲食」と「家族・友人に会いに」が同程度、70代では「家族・友人と会いに」であり、年代により余暇や交流目的の来訪もあることが分かった。

③直近の来訪時期 (Q3)

- ・直近1年以内の来訪経験がある人の割合（「直近1カ月以内」と「1年以内」の合計）は40.3%であり、「5年よりも前」が36.8%である
- ・年齢別では、40代までは直近1年以内に来ている割合が過半を占めているが、50代以上は年代が高いほど直近1年以内に来ている割合が低い。

注：選択肢の「1年以内」は1年前から1カ月前まで、「5年以内」は5年前から1年前までの期間

④直近の来訪目的 (Q4)

- ・直近の来訪においても「観光」が49.8%で、突出して高い割合を占めている。次いで「家族・友人に会いに」12.0%、「通勤以外の仕事」11.5%の順に多い。
- ・年齢別でも、全ての年代で観光が突出して高い。2番目に割合が高い目的に違いがあり、20代～30代は「飲食」、40代は「趣味・スポーツ・レジャー」、50代と70代は「家族・友人に会いに」であり、年代により余暇や交流目的の来訪もあることが分かった。

⑤直近の来訪場所 (Q5)

- ・直近の来訪場所は、これまで来訪経験のある場所と同様に、「片瀬・江の島周辺」が58.0%で最も高く、次いで「藤沢駅周辺」44.3%、「辻堂駅周辺」24.3%、「湘南台駅周辺」18.8%の順になっている。
- ・年齢別では、20代～30代は「藤沢駅周辺」が最も高く、40代以上と比べて「片瀬・江の島周辺」に訪れている人の割合が低く、「湘南台駅周辺」に訪れている人の割合が高い。
- ・来訪目的別では、「観光」、「趣味・スポーツ・レジャー」目的では「片瀬・江の島周辺」、「通勤」、「通勤以外の仕事」、「通学」、「飲食」目的では「藤沢駅周辺」、「買物」目的では「辻堂駅周辺」に訪れている人の割合が最も高い。複数か所に訪れている人もおり、「観光」、「趣味・スポーツ・レジャー」目的では、1割程度の人が「藤沢駅周辺」と「片瀬・江の島周辺」に訪れている。

⑥直近の滞在時間 (Q6)

- ・「半日程度」の滞在が38.0%で最も高く、次いで、「1日(日帰り)」の滞在が28.0%を占めている。ただし、「1時間程度」と「半日程度」を合わせた半日以下の滞在が55.8%と過半を占めている。
- ・年齢別では、20代～30代、40代は他の年代と比べて「1日(日帰り)」の割合が高い。
- ・来訪目的別では、「通勤以外の仕事」、「買物」、「飲食」は「半日以下」の滞在の割合が高い。「通勤」、「祭やイベント参加」は、「1日(日帰り)」の滞在の割合が最も高い。「観光」と「趣味・スポーツ・レジャー」は、「半日程度」と「1日(日帰り)」の滞在の割合が高い。「家族・友人に会いに」は、「1泊2日以上」の滞在が最も高い割合を占めている。

3) 藤沢市の来訪・居住ニーズ意向 (Q7～10)

①観光での再来訪意向 (Q7)

- ・藤沢市にまた訪れたいと思う回答が79.3%で、また訪れたいと思わない回答を大きく上回っている。
- ・年齢別でも、同様の傾向である。

②再来訪意向の理由 (Q8-1、8-2)

<また訪れたいと思う理由>

- ・また訪れたいと思う回答の理由として、「お店めぐりやまち中の散策をしたいから」が63.4%で最も高い。次いで「海に行きたいから」が52.7%、「歴史・文化資源を散策したいから」が35.6%、「趣味・スポーツ・レジャーに行きたいから」が24.6%の順であり、店舗や歴史・文化資源の活

用や快適な歩行環境の形成など回遊の魅力向上や、海やレクリエーション資源の活用に関わる理由が選択された。

- ・年齢別では、いずれの年代においても「お店めぐりやまち中の散策をしたいから」の割合が最も高い。2番目、3番目に割合が高い理由に違いがあり20代～30代は、「海に行きたいから」と、「祭りやイベントに行きたいから」、「趣味・スポーツ・レジャーに行きたいから」(同率)、40代は「海に行きたいから」と「趣味・スポーツ・レジャーに行きたいから」、50代以上は「海に行きたいから」と「歴史・文化資源を散策したいから」であり、年代が高いほど「歴史・文化資源を散策したいから」の割合が高い。

<また訪れたいと思わない理由>

- ・また訪れたいと思わない回答の理由としては、「また行きたい場所ややりたいことがないから」が34.9%で最も高く、「藤沢市をよく知らない、情報が少ないから」が27.7%、「混雑や渋滞があるから」が25.3%、「交通アクセスが良くないから」が24.1%の順であり、魅力資源の磨き上げや発信、交通アクセスの改善に関わる理由が選択された。
- ・年齢別では、50代以上では年齢が高くなるほど「藤沢市をよく知らない、情報が少ないから」の割合が高くなっている。

③居住意向 (Q9)

- ・藤沢市に住んでみたいと思わない回答が70.5%を占めており、住んでみたいと思う回答を大きく上回っている。
- ・年齢別では、50代以上は全体と同様の傾向であり、40代までの若い世代の方が藤沢市に住んでみたいと思う回答の割合が高い。

④将来のあり方 (Q10)

- ・将来のあり方に関し、住み、暮らす場所としてどのような街であることを重視するかをきいた結果、「交通アクセスが良く、通勤・通学や外出がしやすいまち」62.0%と「住み心地の良い住宅地が充実したまち」52.5%が特に高く、続いて「公園や緑が充実した、自然豊かなまち」34.3%、「多彩な店舗が立地し、商業地が充実したまち」29.0%、「災害に強いまち」23.8%の順であった。
- ・年齢別では、50代、60代は上位3番目までの回答が全体と同様の傾向だが、20代～30代、40代は「交通アクセスが良く、通勤・通学や外出がしやすいまち」と「住み心地の良い住宅地が充実したまち」が同程度であり、50代以上と比べて交通アクセスを重視する人の割合が低い。70代以上も「交通アクセスが良く、通勤・通学や外出がしやすいまち」と「住み心地の良い住宅地が充実したまち」が同程度であり、60代以下と比べて住み心地を重視する人の割合が高い。
- ・居住意向別では、藤沢市に住んでみたいと思う人は、全体と比べて住環境や公園・緑等の自然の豊かさを重視する人の割合が高い。一方、藤沢市に住んでみたいと思わない人は、全体と比べて交通アクセスや災害への強さを重視する人の割合が高い。